

第92回神戸市上下水道事業審議会

第5回下水道専門部会

—資料—

平成30年12月14日

神戸市

目 次

1 現行の下水道使用料

(1) 現行の下水道使用料のイメージ	1
(2) 使用水量 1 m ³ 当たりの下水道使用料の政令指定都市平均との比較	2
(3) ランク別の水栓数・使用水量・使用料（平成 29 年度）	3
(4) 神戸市の人口、使用料収入、有収水量の推移	4
(5) 使用水量の分布（平成 29 年度）	5

2 今後の財政計画

(1) 平成 29 年度決算の状況	6
(2) 収益的収支の推移	7
(3) 資本的収支の推移	8
(4) 収益的収支の見通し	9
(5) 資本的収支の見通し	10
(6) 財政計画の前提条件	11

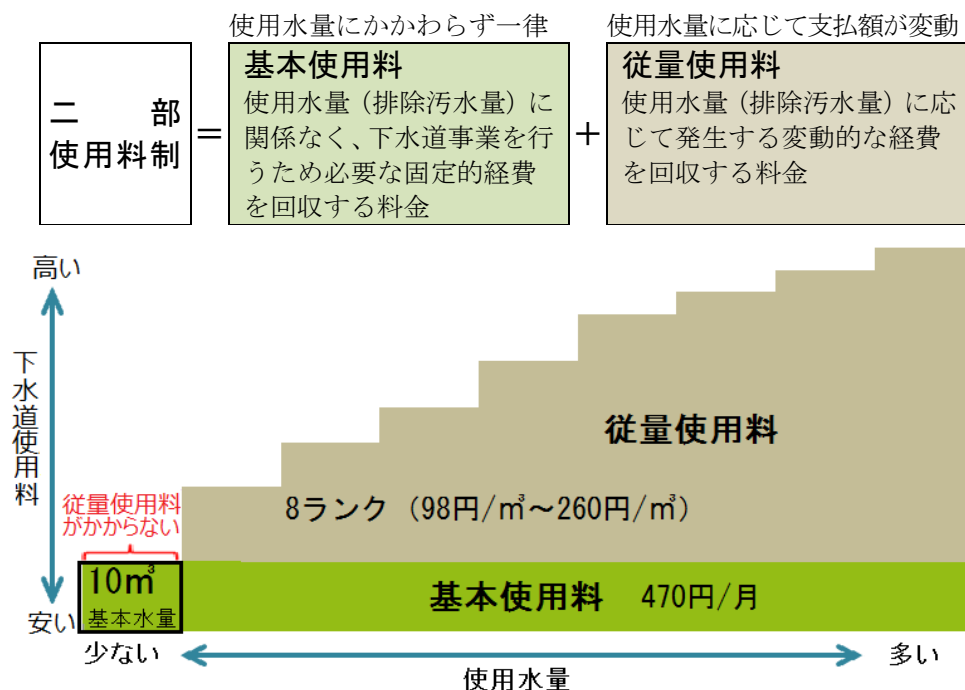
(7) 改定時期と平均改定率	11
(8) 見直し後の財政計画	12

3 下水道使用料の改定案

(1) 改定パターン案作成の前提条件	14
(2) 改定パターン案	14
(3) 改定パターン案に関する主なご意見	16
(4) 改定パターン案の比較	19
(5) 改定パターン案詳細	20
(6) 使用水量1 m ³ 当たりの下水道使用料の政令指定都市平均との比較	36
(7) その他	52
参考 政令指定都市と近隣市の下水道使用料の概要 (H30. 4. 1 現在)	53

1 現行の下水道使用料

(1) 現行の下水道使用料のイメージ



○下水道使用料(水量使用料) ※税別

1か月		2か月	
使用水量ランク	使用料	使用水量ランク	使用料
10 m³以下	(基本額) 470 円	20 m³以下	(基本額) 940 円
11~30 m³	× 98 円/m³	21~60 m³	× 98 円/m³
31~50 m³	× 128 円/m³	61~100 m³	× 128 円/m³
51~100 m³	× 152 円/m³	101~200 m³	× 152 円/m³
101~200 m³	× 183 円/m³	201~400 m³	× 183 円/m³
201~500 m³	× 215 円/m³	401~1,000 m³	× 215 円/m³
501~1,000 m³	× 230 円/m³	1,001~2,000 m³	× 230 円/m³
1,001~2,000 m³	× 245 円/m³	2,001~4,000 m³	× 245 円/m³
2,001 m³~	× 260 円/m³	4,001 m³~	× 260 円/m³

下水道使用料は、2ヶ月の使用水量により計算する。

◎2か月で50 m³利用の場合: 940円 + 2,940円 = 3,880円 (消費税別)

20 m³分 940円

20 m³から50 m³までの30 m³分 98円/m³ × 30 m³ = 2,940円

3,880円

<下水道使用料(1か月あたり・税別)>

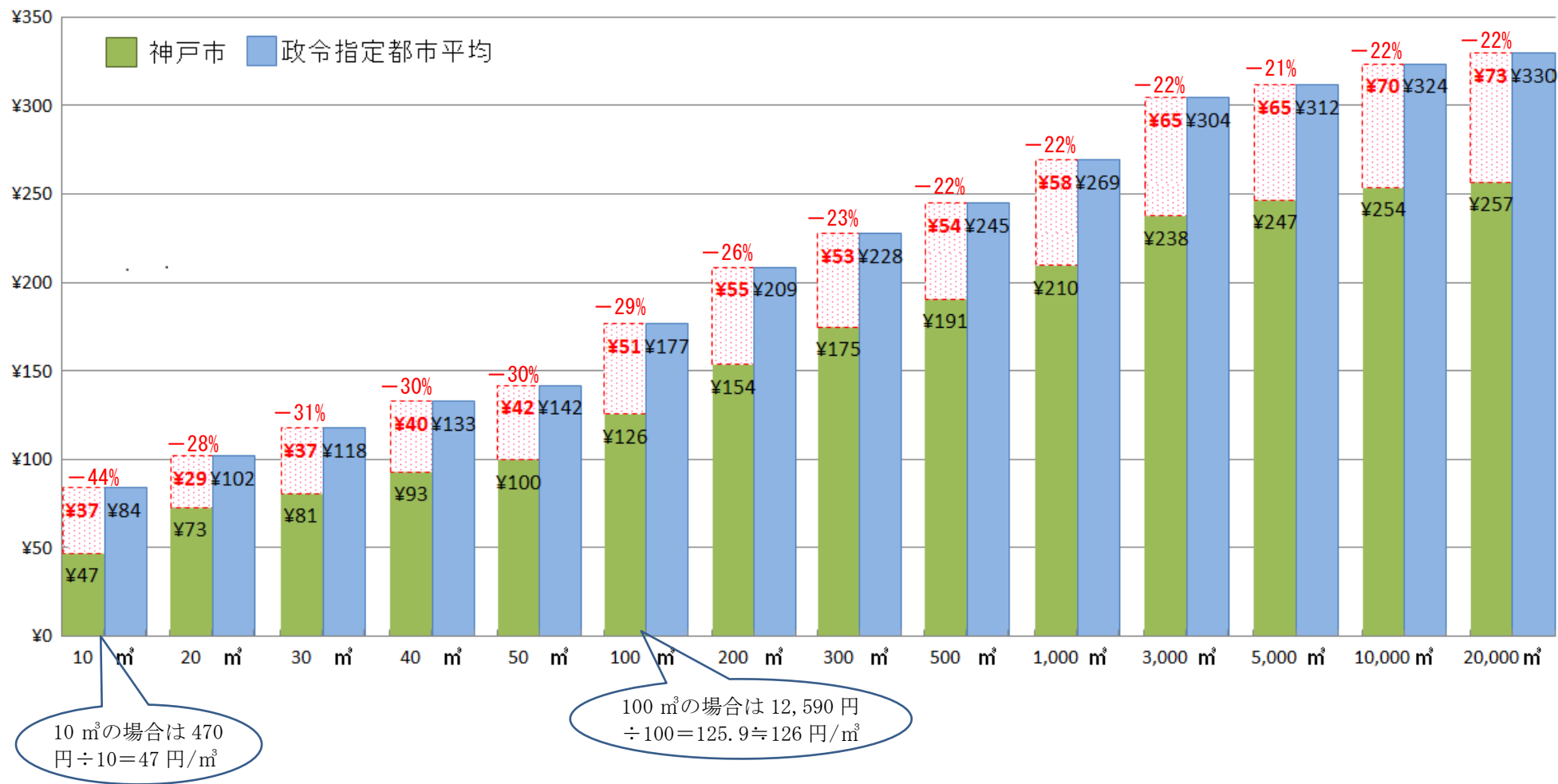
- 10 m³: **470円** (基本使用料 470円のみ)
- 20 m³: **1,450円** (基本使用料 470円 + 従量使用料 98円 × 10 m³)
- 30 m³: **2,430円** (基本使用料 470円 + 従量使用料 98円 × 20 m³)
- 40 m³: **3,710円** (基本使用料 470円 + 従量使用料 98円 × 20 m³ + 128円 × 10 m³)
- 50 m³: **4,990円** (基本使用料 470円 + 従量使用料 98円 × 20 m³ + 128円 × 20 m³)

(2) 使用水量 1 m³当たりの下水道使用料の政令指定都市平均との比較（平成 30 年 4 月 1 日現在、1 戸 1 月につき、税抜）

使用水量 1 m³当たりの下水道使用料を、政令指定都市平均と比較した。

現行の使用料は、どの使用水量で比較しても政令指定都市平均より安くなっている。

特に 10 m³の使用料が政令指定都市平均と比較して安くなっている。



(3) ランク別の水栓数・使用水量・使用料（平成 29 年度）

平成 29 年度の使用水量と使用者数を集計したところ、水栓数では、全体の約 41%が 10 m³（基本水量）以下となっている。

使用者数 使用水量	平成 29 年度					
	水栓数		使用水量 (m ³)		使用料(円)(税込)	
0 m ³ ~10 m ³ (基本使用料のみ)	1,899,782	40.88%	19,709,126	11.34%	1,908,844,113	9.68%
11 m ³ ~30 m ³	2,372,629	51.05%	87,204,522	50.18%	6,613,592,962	33.54%
31 m ³ ~50 m ³	305,523	6.57%	22,066,074	12.70%	2,116,477,374	10.73%
51 m ³ ~100 m ³	37,734	0.81%	4,905,691	2.82%	583,323,603	2.96%
101 m ³ ~200 m ³	13,653	0.29%	3,836,405	2.21%	575,272,379	2.92%
201 m ³ ~500 m ³	10,113	0.22%	6,315,551	3.63%	1,160,941,338	5.89%
501 m ³ ~1,000 m ³	4,220	0.09%	5,906,922	3.40%	1,220,889,656	6.19%
1,001 m ³ ~2,000 m ³	2,145	0.05%	5,865,943	3.38%	1,309,292,137	6.64%
2,001 m ³ ~	1,719	0.04%	17,979,585	10.35%	4,227,678,944	21.44%
合 計	4,647,518	100.00%	173,789,819	100.00%	19,716,312,506	100.00%

(注) 調定データにより作成しており、実際の下水道使用料の収入額とは一致しない。

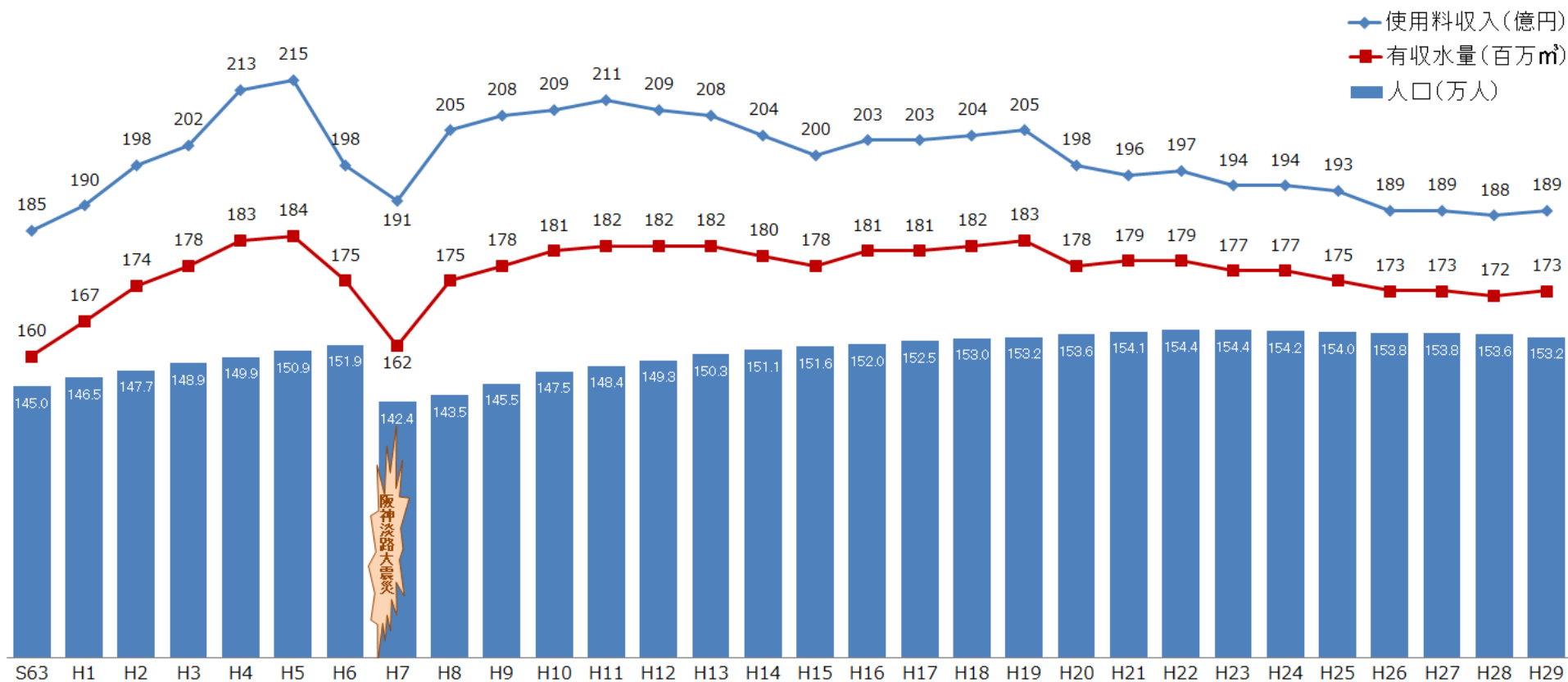
※調定：歳入を徴収しようとする場合において、内容を調査し収入金額を決定する行為で、徴収に関する内部的意思決定の行為をいう(地方自治法第 231 条)。

下水道使用料・水道料金の調定とは、検針して使用水量と水道料金・下水道使用料を確定し、収入する額を決定する行為をいう。

(4) 神戸市の人口、使用料収入、有収水量の推移

平成 23 年 11 月をピークに人口は減少している。

下水道事業の収入の基礎となる年間有収水量と使用料収入も中長期的には減少傾向にある。

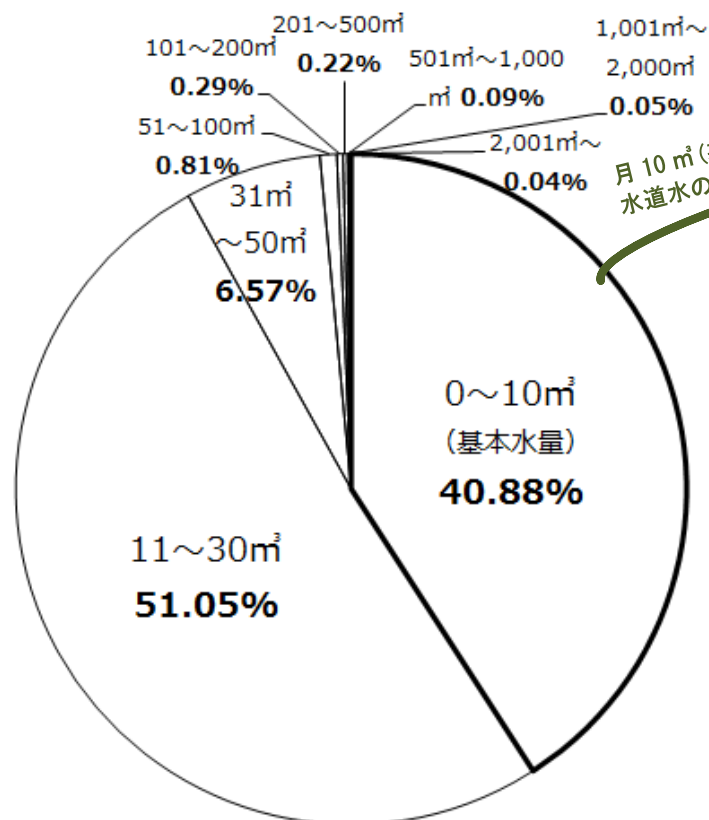


(5) 使用水量の分布（平成 29 年度）

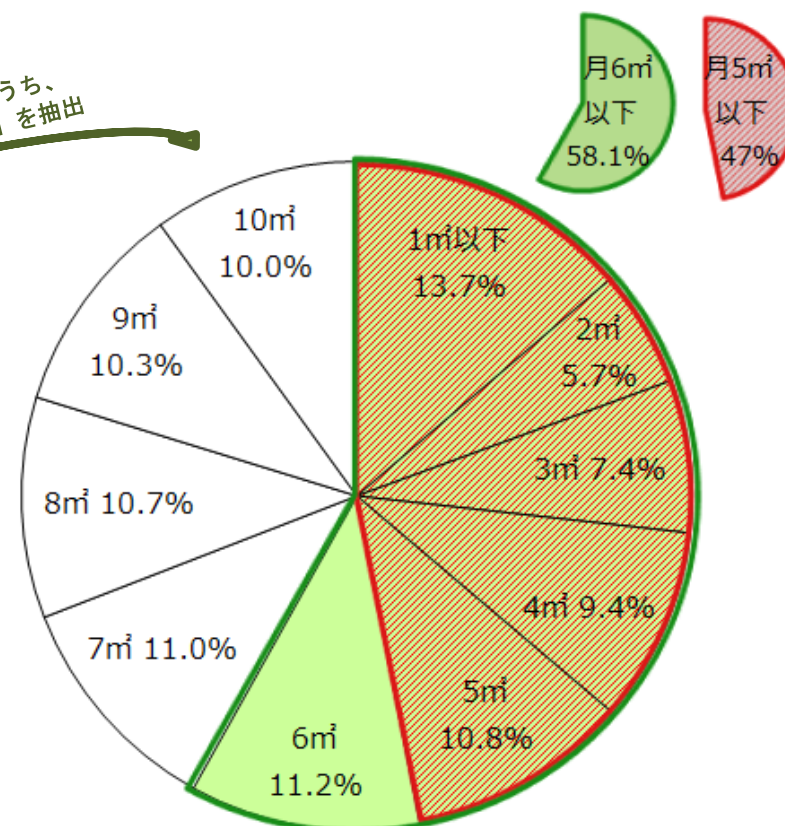
平成 29 年度では、全体の約 41%が基本水量（月 10 m³）以下で、基本水量内の平均使用水量は月 5.19 m³であった。

水道水を使用し、その用途が「一般・家事用」の利用者を一般家庭とみなすと、基本水量内の使用水量の分布は右下の円グラフのとおりで、月 5 m³以下が 47.0%、月 6 m³以下が 58.1%であった。

全使用者の 1 か月当たりの平均使用水量分布



基本水量内の一般家庭の 1 か月当たりの平均使用水量分布

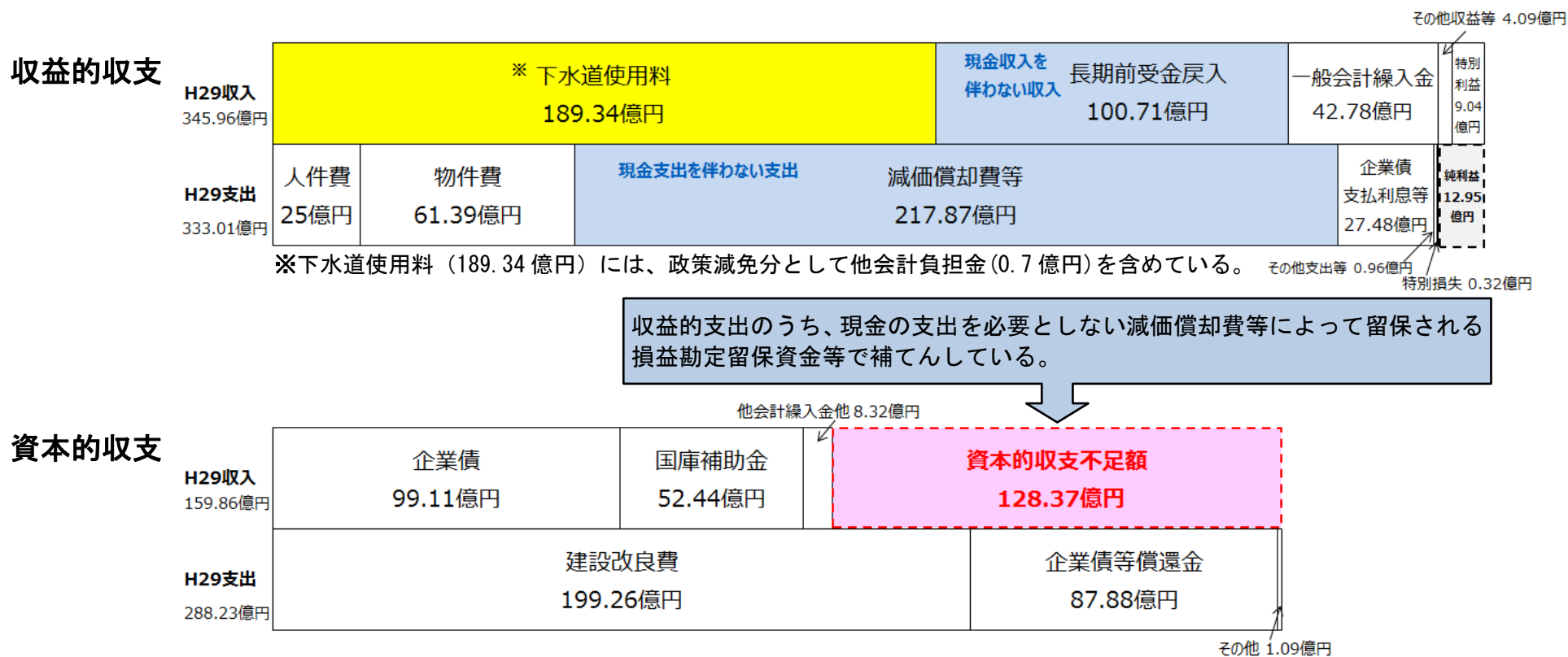


2 今後の財政計画

(1) 平成 29 年度決算の状況

収益的収支では、純利益 12.95 億円が計上された。

なお、資本的収入額が資本的支出額に比べ不足している 128 億 3,700 万円については、収益的支出のうち、現金の支出を必要としない減価償却費等によって留保される損益勘定留保資金等で補てんしている。



(2) 収益的収支の推移

地方公営企業会計についても企業会計基準との整合性を図るため、地方公営企業会計制度が改正され、平成26年度から新会計基準が適用されている。

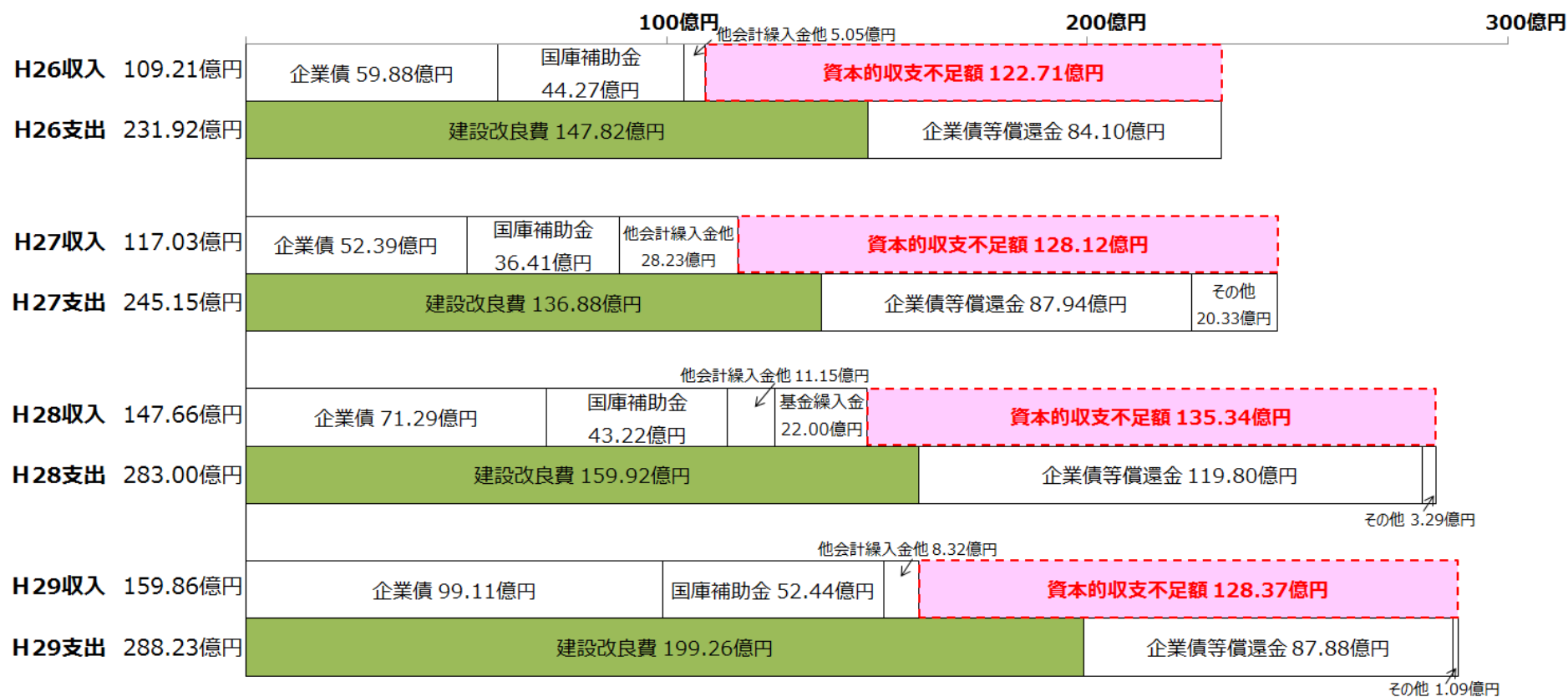
事業の管理運営にかかる収益的収支は、純利益（黒字）を確保することが大前提となっている。

		100億円	200億円	300億円	400億円
H26収入	348.43億円	下水道使用料 188.94億円		長期前受金戻入 100.81億円	一般会計繰入金 45.69億円
H26支出	365.38億円	人件費 26.68億円	物件費 59.80億円	減価償却費等 216.08億円	企業債支払利息等 35.01億円
				特別損失 16.95億円	特別損失 26.98億円
				その他収益等 3.98億円	その他支出等 0.82億円
H27収入	349.89億円	下水道使用料 188.80億円		長期前受金戻入 101.70億円	一般会計繰入金 44.50億円
H27支出	338.11億円	人件費 26.56億円	物件費 58.49億円	減価償却費等 217.68億円	企業債支払利息等 32.74億円
				特別損失 11.79億円	特別損失 1.85億円
				その他収益等 4.03億円	その他支出等 0.78億円
H28収入	349.27億円	下水道使用料 188.22億円		長期前受金戻入 102.15億円	一般会計繰入金 44.70億円
H28支出	336.81億円	人件費 25.04億円	物件費 57.34億円	減価償却費等 221.97億円	企業債支払利息等 30.15億円
				特別損失 12.46億円	特別損失 1.50億円
				その他収益等 4.04億円	その他支出等 0.80億円
H29収入	345.96億円	下水道使用料 189.34億円		長期前受金戻入 100.71億円	一般会計繰入金 42.78億円
H29支出	333.01億円	人件費 25.00億円	物件費 61.39億円	減価償却費等 217.87億円	企業債支払利息等 27.48億円
				特別損失 12.95億円	特別損失 0.32億円
				その他収益等 4.09億円	その他支出等 0.96億円

(3) 資本的収支の推移

資本的収支は、下水道施設の整備（資産形成）のための費用とその財源の収支状況である。
 神戸市ではこれまで、雨水幹線や雨水ポンプ場の整備などの浸水対策事業をはじめとする積極的な建設改良（投資）を行ってきた。
 資本的収支の収支不足額は、収益的支出のうち、現金の支出を必要としない減価償却費等によって留保される損益勘定留保資金等で補てんしている。

資本的収支の推移(平成 26 年度～平成 29 年度)



(4) 収益的収支の見通し

下水道使用料は減少傾向であり、平成 31 年度以降は、収益的収支における損失（赤字額）が継続して発生していく見込みである。

(単位:百万円)

		29 年度	30 年度	31 年度	32 年度	33 年度	34 年度	35 年度	36 年度	37 年度	38 年度	39 年度	40 年度	41 年度	
収益的 収支	入	下水道使用料 ※1	18,934	18,472	18,333	18,196	18,060	17,925	17,791	17,659	17,528	17,398	17,270	17,142	17,016
		長期前受金戻入	10,071	10,065	9,966	9,918	9,831	9,966	10,095	9,383	9,066	9,087	8,601	8,294	8,083
		一般会計繰入金	4,278	4,407	4,242	4,222	4,236	4,266	4,291	4,394	4,585	4,609	4,569	4,579	4,495
		その他収益等	409	456	430	430	429	405	321	321	321	321	335	335	335
		特別利益 ※2	904	700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合計(A)	34,596	34,099	32,972	32,767	32,557	32,561	32,498	31,757	31,501	31,415	30,775	30,351	29,930
	出	人件費	2,500	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616
		物件費	6,139	5,902	5,902	5,894	5,899	5,923	5,933	5,931	5,931	5,928	5,928	5,928	5,928
		減価償却費等	21,787	22,232	22,243	22,194	22,345	22,964	22,798	22,249	22,033	22,338	21,311	20,677	20,181
		企業債支払利息等	2,748	2,557	2,560	2,341	2,131	1,990	1,835	1,681	1,568	1,501	1,406	1,316	1,238
		その他支出等	96	134	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82
		特別損失	32	32	100	100	100	100	1,074	319	230	100	100	100	100
	合計(B)	33,301	33,473	33,503	33,228	33,174	33,675	34,338	32,878	32,461	32,566	31,444	30,720	30,146	
	収支差引(C)=(A)-(B)		1,295	626	△531	△461	△617	△1,114	△1,841	△1,122	△960	△1,151	△668	△369	△216
累積損益※3		2,000	2,626	2,095	1,633	1,017	△98	△1,938	△3,060	△4,021	△5,172	△5,840	△6,209	△6,425	

※1 下水道使用料には、政策減免分による補てん分を含めている。

※2 特別利益は、震災後緊急避難的にカットされた一般会計補助金であり、平成 30 年度までに総額 153 億円の返還を受けることになっている。平成 30 年度は、残額 7 億円を計上している。

※3 平成 29 年度末に累積損益 17 億 2,000 万円を処分した。

(注) 各項目で単位未満を切り捨てて表示しているため、合計欄や収支差引欄が内訳項目の計算結果と一致しない場合がある。

(注) 29 年度は決算額、30 年度以降は見込み額を記載している。

(5) 資本的収支の見通し

国庫補助金をめぐる状況は大変厳しいが、現状の補助額を堅持できるよう努めていく。

また、老朽化施設の改築更新のための建設改良費の増加が見込まれ、今後、資本的収支不足額も増加する見込みである。

(単位:百万円)

		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	
資本的 収支	入	企業債	9,911	14,846	9,578	9,280	11,961	8,438	9,538	9,322	9,101	8,299	10,442	12,945	9,287
		国庫補助金	5,244	5,880	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100	4,100
		他会計繰入金他	832	648	570	514	452	324	294	281	277	280	278	268	264
		基金繰入金 ※1	0	2,007	993	2,200	0	0	2,800	0	0	0	0	0	0
		合計(X)	15,986	23,381	15,241	16,094	16,513	12,862	16,732	13,703	13,478	12,679	14,820	17,313	13,651
	出	建設改良費	19,926	28,513	20,807	20,354	24,463	19,046	20,746	20,402	20,065	18,831	23,467	25,985	20,352
		企業債等償還金	8,788	11,912	9,637	11,243	7,049	6,782	10,040	7,265	7,288	9,647	7,947	9,923	8,772
		その他	109	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		合計(Y)	28,823	40,425	30,444	31,597	31,512	25,828	30,786	27,667	27,353	28,478	31,414	35,908	29,124
		収支差引(Z)=(X)-(Y)	△12,837	△17,044	△15,203	△15,503	△14,999	△12,966	△14,054	△13,964	△13,875	△15,799	△16,594	△18,595	△15,473

※1 企業債の満期一括償還の財源として「神戸市下水道事業基金」の積立基金部分を取り崩し、繰り入れている。

(注) 各項目で単位未満を切り捨てて表示しているため、合計欄や収支差引欄が内訳項目の計算結果と一致しない場合がある。

(注) 29年度は決算額、30年度以降は見込み額を記載している(30年度分には29年度からの繰越分を含んでいる)。

(6) 財政計画の前提条件

- ・算定期間は平成 32 年度から平成 41 年度の 10 年間とする。
- ・単年度収支の均衡を図る。
- ・経費回収率は総務省が求める 100%以上を目指す。
- ・維持管理費は毎年 85 億円程度を想定する。
- ・建設事業費は毎年 200 億円～220 億円程度で平準化する。
- ・企業債残高の増加をできるだけ抑制する。
- ・資金残高は、年度途中で運転資金がショートしないよう算出する。

(7) 改定時期と平均改定率

平成 29 年度決算額による財政計画の見直しをふまえ、改定時期は平成 32 年 4 月 1 日とする。

神戸市下水道条例の改正後、システム改修を行うとともに、十分な周知期間を設ける。

平成 32 年度から平成 41 年度の 10 年間で、年間 12 億円程度の使用料等の増収が必要となる。

平均改定率は、算定期間における改定前の使用料収入合計に対して算定期間で増加する額の比率であり、約 7%となる。

(8) 見直し後の財政計画

(単位:百万円)

		29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度	
収益的 収支	収 入	下水道使用料 ※1	18,934	18,472	18,333	18,196	18,060	17,925	17,791	17,659	17,528	17,398	17,270	17,142	17,016
		下水道使用料等の増収額	0	0	0	1,000	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
		長期前受金戻入	10,071	10,065	9,966	9,918	9,831	9,966	10,095	9,383	9,066	9,087	8,601	8,294	8,083
		一般会計繰入金 (うち雨水処理補助金)	4,278 (3,655)	4,407 (3,800)	4,242 (3,682)	4,222 (3,690)	4,236 (3,700)	4,266 (3,739)	4,291 (3,782)	4,394 (3,891)	4,585 (4,088)	4,609 (4,106)	4,569 (4,070)	4,579 (4,059)	4,495 (4,011)
		その他収益等	409	456	430	430	429	405	321	321	321	321	335	335	335
		特別利益 ※2	904	700	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	合計(A)	34,596	34,099	32,972	33,767	33,757	33,761	33,698	32,957	32,701	32,615	31,975	31,551	31,130	
	支 出	人件費	2,500	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616	2,616
		物件費	6,139	5,902	5,902	5,894	5,899	5,923	5,933	5,931	5,931	5,928	5,928	5,928	5,928
		減価償却費等	21,787	22,232	22,243	22,194	22,345	22,964	22,798	22,249	22,033	22,338	21,311	20,677	20,181
		企業債支払利息等	2,748	2,557	2,560	2,341	2,131	1,990	1,835	1,681	1,568	1,501	1,406	1,316	1,238
		その他支出等	96	134	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82	82
		特別損失	32	32	100	100	100	100	1,074	319	230	100	100	100	100
	合計(B)	33,301	33,473	33,503	33,228	33,174	33,675	34,338	32,878	32,461	32,566	31,444	30,720	30,146	
収支差引 (A)-(B)	1,295	626	△531	539	583	86	△641	78	240	49	532	831	984		
累積損益 ※3	2,000	2,626	2,095	2,633	2,000	2,085	1,444	1,523	1,762	1,811	2,343	2,000	2,984		

※1 下水道使用料には、政策減免分による補てん分を含めている。

※2 特別利益は、震災後緊急避難的にカットされた一般会計補助金であり、平成30年度までに総額153億円の返還を受けることになっている。平成30年度は、残額7億円を計上している。

※3 平成29年度末に累積損益17億2,000万円を処分した。平成33年度末、平成40年度末にも累積損益が20億円となるように処分を行う予定である。

(注) 29年度は決算額、30年度以降は見込み額を記載している。また、初年度の平成32年度は、2月ごとのメーター検針により使用水量を決定する際の経過措置を考慮し、10億円の増収としている。

【積算根拠】

収益的収入	ア 下水道使用料	下水道使用料は、有収水量の微減(過去10年間の平均:年△0.6%)を想定して計算している。 なお、下水道使用料には、政策減免分として一般会計負担金を含めている。
	イ 長期前受金戻入	減価償却費及び資産減耗費を基準として所要額を計上した。 ※長期前受金戻入:補助金等により取得した固定資産を減価償却する際、当該減価償却費に当該固定資産の帳簿価格に占める長期前受金の割合を乗じて得た額を収益化するもの。(地方公営企業法施行規則第21条第2項又は第3項の規定に基づく)
	ウ 一般会計繰入金	総務省の定める地方公営企業繰出基準等に基づき、雨水処理経費、水質規制経費、水洗普及経費等に対しての繰入金を計上した。
	エ その他収益	土地等資源の有効活用や再生可能エネルギーの有効活用等によって見込まれる収益を計上した。
	オ 特別利益	震災後、平成8年～10年の3年間にわたり、資金面に影響のない範囲で(汚水の減価償却費、資産減耗費)、緊急避難的にカットされた一般会計補助金について平成30年度までを目処に順次返還を受けているもの。
収益的支出	ア 人件費	「下水処理場ネットワーク」の運用開始に伴う中部処理場廃止、維持管理業務等の包括的委託の推進、職員定数削減など組織のスリム化を進めた結果、人件費削減の余地はほとんどなく、現状の据え置きで計上した。
	イ 物件費	処理場費、ポンプ場費、管きよ費等であり、電気代、修繕費が中心となっている。維持管理費の見通しに基づき所要額を計上した。
	ウ 減価償却費等	減価償却費、資産減耗費で、現金支出の伴わない経費である。投資計画等から所要額を計上した。内部留保資金となり資本的収支財源不足額の補填財源として使用する。
	エ 企業債支払利息等	実勢金利を勘案し、借入予定利率を平成31～41年度を0.2%として計上した。
	オ 特別損失	施設の撤去、除却の計画等に基づき所要額を計上した。

(注)資産維持費については、具体的な算定・導入のあり方や方向性が国等から示されていないため、今回の財政計画では計上していない。

経費回収率

(単位:百万円)

	29年度	30年度	31年度	32年度	33年度	34年度	35年度	36年度	37年度	38年度	39年度	40年度	41年度
下水道使用料 A	18,934	18,472	18,333	18,196	18,060	17,925	17,791	17,659	17,528	17,398	17,270	17,142	17,016
使用料等の増収額 B	—	—	—	1,000	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200	1,200
汚水処理費用※1C	19,312	18,908	19,202	18,995	19,013	19,353	19,863	19,012	18,727	18,794	18,201	17,775	17,568
A + B - C	△378	△436	△869	201	247	△228	△871	△153	1	△196	269	568	648
経費回収率(A+B)/C	98.04%	97.69%	95.48%	101.06%	101.30%	98.82%	95.61%	99.20%	100.00%	98.96%	101.48%	103.19%	103.69%

財政計画期間(10年間)における平均経費回収率:100.33%

※1 汚水処理費は、収益的支出から付帯事業費・長期前受金戻入・一般会計繰入金を除いたものである。

(注) 各項目で単位未満を切り捨てて表示しているため、表中の計算結果が内訳項目の計算結果と一致しない場合がある。

3 下水道使用料の改定案

(1) 改定パターン案作成の前提条件

- ・基本水量（10 m³）を切り下げの場合は、5 m³もしくは6 m³とする。
- ・従量使用料の使用水量ランクについては、現行の8区分を基本とする。
- ・ただし、基本水量を切り下げの場合は、10 m³以下に従量使用料の水量ランクを1区分新設し、9区分とする。

(2) 改定パターン案

※C-5, D-5, E-3を新たに追加。

改定の内容	改定パターン案	改定パターン案の概要	10 m ³ 使用料(税抜) 20 m ³ 使用料(税抜)	増加額	改定率	政令市 順位
基本使用料のみ改定	A	基本使用料:600円(+130円、27.6%増)	600円	+130円	+27.6%	③
			1,580円	+130円	+8.9%	③
基本使用料と従量使用料を一定の比率で改定	B-1	基本使用料:503円(+33円、7.2%増[1円未満切捨て7.0%増]) 従量使用料:各区分単価を一律7.2%増	503円 1,553円	+33円 +103円	+7.0% +7.1%	① ③
	B-2	基本使用料:520円(+50円、10.6%増) 従量使用料:各区分単価を一律5.7%増	520円 1,550円	+50円 +100円	+10.6% +6.8%	① ③
基本水量を切り下げ (10 m ³ →5 m ³) 従量区分(6~10 m ³)の 単価新設	C-1	基本水量:5 m ³ 、基本使用料:484円(+14円、3.1%増[1円未満切捨て2.9%増]) 従量使用料:6~10 m ³ 新設 20円/m ³ 、各区分は一律3.1%増	584円 1,594円	+114円 +144円	+24.2% +9.9%	③ ③
	C-2	基本水量:5 m ³ 、基本使用料:470円(±0円) 従量使用料:6~10 m ³ 新設 20円/m ³ 、各区分は一律4.1%増	570円 1,590円	+100円 +140円	+21.2% +9.6%	③ ③
	C-3	基本水量:5 m ³ 、基本使用料:500円(+30円、+6.3%) 従量使用料:6~10 m ³ 新設 20円/m ³ 、最高ランクを除き一律2.1%増	600円 1,600円	+130円 +150円	+27.6% +10.3%	③ ③
	C-4	基本水量:5 m ³ 、基本使用料:500円(+30円、+6.3%) 従量使用料:6~10 m ³ 新設 20円/m ³ 、11~50 m ³ を一律4.1%増	600円 1,620円	+130円 +170円	+27.6% +11.7%	③ ③
	C-5	基本水量:5 m ³ 、基本使用料:500円(+30円、+6.3%) 従量使用料:6~10 m ³ 新設 20円/m ³ 、各区分は一律2.0%増	600円 1,600円	+130円 +150円	+27.6% +10.3%	③ ③

改定の内容	改定パターン案	改定パターン案の概要	10 m ³ 使用料(税抜) 20 m ³ 使用料(税抜)	増加額	改定率	政令市 順位
基本水量を切り下げ (10 m ³ →6 m ³) 従量区分(7～10 m ³)の 単価新設	D-1	基本水量:6 m ³ 、基本使用料:489 円(+19 円、4.1%増[1 円未満切捨て 4.0%増]) 従量使用料:7～10 m ³ 新設 20 円/m ³ 、各区分は一律 4.1%増	569 円 1,589 円	+ 99 円 +139 円	+21.0% +9.5%	③ ③
	D-2	基本水量:6 m ³ 、基本使用料:470 円(±0 円) 従量使用料:7～10 m ³ を新設 20 円/m ³ 、各区分は一律 5.3%増	550 円 1,580 円	+ 80 円 +130 円	+17.0% +8.9%	① ③
	D-3	基本水量:6 m ³ 、基本使用料:500 円(+30 円、+6.3%) 従量使用料:7～10 m ³ 新設 20 円/m ³ 、最高ランクを除き一律 4.0%増	580 円 1,590 円	+110 円 +140 円	+23.4% +9.6%	③ ③
	D-4	基本水量:6 m ³ 、基本使用料:500 円(+30 円、+6.3%) 従量使用料:7～10 m ³ を新設 20 円/m ³ 、11～50 m ³ を一律 7.2%増	580 円 1,630 円	+110 円 +180 円	+23.4% +12.4%	③ ③
	D-5	基本水量:6 m ³ 、基本使用料:500 円(+30 円、+6.3%) 従量使用料:7～10 m ³ を新設 20 円/m ³ 、各区分は一律 3.1%増	580 円 1,590 円	+110 円 +140 円	+23.4% +9.6%	③ ③
基本水量廃止 (10 m ³ →0 m ³) 従量区分(1～10 m ³)の 単価新設	E-1	基本水量廃止、基本使用料:470 円(±0 円) 従量使用料:1～10 m ³ 新設:16 円、各区分は現況固定	630 円 1,610 円	+160 円 +160 円	+34.0% +11.0%	④ ③
	E-2	基本水量廃止、基本使用料:470 円(±0 円) 従量使用料:1～10 m ³ を新設 10 円/m ³ 、各区分は一律 3.3%増	570 円 1,580 円	+100 円 +130 円	+21.2% +8.9%	③ ③
	E-3	基本水量廃止、基本使用料:500 円(+30 円、+6.3%) 従量使用料:1～10 m ³ を新設 10 円/m ³ 、各区分は一律 1.1%増	600 円 1,590 円	+130 円 +140 円	+27.6% +9.6%	③ ③

(3) 改定パターン案に関する主なご意見

★：第91回上下水道事業審議会 ○：第4回下水道専門部会

使用料全般

- ★5 m³とか6 m³とか、水道をほとんど使っていない方の中には相当生活が厳しい方が含まれる。使用水量が5 m³以下の使用者も多いが、使用料改定がなされると、5 m³以下の使用者にとって過重な負担にならないか。
- ★使用料改定の時期が遅れるほど、改定幅が大きくなる。ある程度の使用料改定が必要な状況であると思うが、少量使用者については、過度に負担が大きくならないよう、特段の配慮をお願いしたい。
- ★原則に立ち返って考えていくが、現行の使用料体系の中で生活されている方がいらっしゃるの、現行システムを変更すると、負担が増大したり、逆に軽減したりすることが予想される。その影響が過度に出てくるとなると問題が出てくるため、それを加味したうえで、神戸市の下水道が将来にわたって最も維持可能なシステムとなるように議論している。
- 今回の使用料改定では、市民の理解がどれだけ得られるかが重要となるため、一般家庭の負担があまり大きくならないようお願いしたい。
- 社会的弱者の負担感を意識せざるを得ず、高い改定率を抑えるよう配慮しなければ市民の理解は得られない。
- 10 m³以下の使用者に分かりやすいシンプルな案が望ましい。
- 一般家庭にとって大きな負担にならないようにという考え方を基本とすべき。現実的にどうかという議論はきりが無い。
- 例えば基本使用料を130円上げて600円とする案は、27.6%増となり、大幅な値上げと捉えられかねない。受け入れられやすい値上げの仕方に配慮する必要がある。
- 小口使用者はコストに見合う負担をしていない。
- 0～30 m³使用者に本来負担してもらうべき金額を示すべき。
- 使用水量0～30 m³の使用者にどの程度の影響が出るのか、改定案ごとに細かく分析することが必要。
- 企業にこれ以上負荷がかからないようにしていただきたい。
- 基本水量内の使用者にのみ配慮するのは客観的要素に欠ける。
- 今回の使用料改定は、費用を誰がどのように負担するのかということ。ある区分にのみ過大な負担増となれば理解は得られない。
- 公平感につながる市民が納得しやすい説明が必要。

基本水量	
切り下げ	<p>★基本水量を10 m³から引き下げることで、今まで負担がなかった5 m³～10 m³もしくは6 m³～10 m³の使用者の負担が増加するという事について専門部会で議論している。</p> <p>○基本水量をいきなり廃止するのではなく、5 m³もしくは6 m³程度に切り下げることの妥当性を十分に議論すべきである。</p> <p>○不公平感を無くすための一つの手段と考えられる。</p> <p>○(5 m³ではなく)6 m³に切り下げた場合、現在の基本水量内の使用者の大半は安価な値上げですむ。</p> <p>○世帯人数や使用水量が減少傾向にあり、基本水量の切り下げを行うほうがコスト増にも持続的に対応できる。</p>
廃止	○負担の公平性の観点から、基本水量を無くし、使用水量に応じた支払いをすべき。
現状維持	○切り下げると基本水量を超える方の負担が大きくなり、望ましくない。廃止する場合、使用料制度自体を改正する必要がある。
使用水量	<p>○日中家にいる方は、使用水量が多くなる傾向にある。</p> <p>○社会的弱者が必ずしも使用水量が少ないとは限らない。</p> <p>○低所得者への配慮は社会福祉の問題であり、下水道使用料の中だけで解決することは難しい。</p>
基本使用料	<p>○基本使用料を値上げする方向で検討いただきたい。</p> <p>○対象者の多い小口使用者にウエイトを置かなければ構造的に独立採算は成り立たないため、ベースの部分(基本使用料)の改定を考えるべき。</p> <p>○基本使用料を少し高めに設定し、緩やかな逦増にシフトしたほうが、事業者の行動の変化による影響が少ない。</p>
従量使用料	<p>○逦増度をできるだけフラットにしていきたい。これ以上傾斜がきつくなるのはどうかと思う。</p> <p>○実際は従量使用料で収入のかなりの部分をまかなっている。逦増制の体系を変えることも一つの案として考えられる。</p> <p>○使用水量に比例して費用がかかるので、大口使用者に多く負担してもらうのは一応の合理性があるが、自治体間競争の中で逦増性が極端になると大企業が市外に出る可能性もある。</p> <p>○どの改定案でも逦増度が今以上に大きくなることはありえない。最も配慮すべき対象は一般的な世帯の市民である。</p>

その他	<ul style="list-style-type: none">★改定パターン案について、他都市と比較して安いというのは1つのアピールになると思うので、10 m³と20 m³以外についても政令指定都市順位がわかるようであればありがたい。★Aパターンでは基本使用料は27.6%増、E-1パターンは基本使用料が無く従量使用料が10 m³の場合は34%増となっているが、増収額の12億円の根拠を知りたい。★たくさんパターン案を作っておられるが、大事なところは安定した経営ができることである。神戸市では震災を受けて処理場ネットワークシステムなど他都市より先行して様々な対策をされており、付加価値がついているというスタンスであるべき。そのような対策をしているため、他都市と比較して高くなっても仕方がないぐらいだが、弱者への配慮もしている。前向きに使用料改定の動機付けができるようなPRを行って、使用料改定に繋げていただきたい。○今回の使用料改定で全ての問題を解決できるわけではなく、今後の課題として引き続き議論していくべきである。○改定した場合でも他都市と比較すれば安いことをアピールすることが大切。
-----	--

(5) 改定パターン案詳細

改定パターン		基本使用料 (税抜)		従量使用料 (税抜)				下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																								
	A 基本水量: 10 m³ 基本使用料のみ改定 基本使用料: 27.6%増 470 円→600 円(+130 円)	従量区分別単価: 現況固定		<table border="1"> <tr><td>11 m³~30 m³</td><td>×98 円/m³</td></tr> <tr><td>31 m³~50 m³</td><td>×128 円/m³</td></tr> <tr><td>51 m³~100 m³</td><td>×152 円/m³</td></tr> <tr><td>101 m³~200 m³</td><td>×183 円/m³</td></tr> <tr><td>201 m³~500 m³</td><td>×215 円/m³</td></tr> <tr><td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230 円/m³</td></tr> <tr><td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245 円/m³</td></tr> <tr><td>2,001 m³~</td><td>×260 円/m³</td></tr> </table>		11 m³~30 m³	×98 円/m³	31 m³~50 m³	×128 円/m³	51 m³~100 m³	×152 円/m³	101 m³~200 m³	×183 円/m³	201 m³~500 m³	×215 円/m³	501 m³~1,000 m³	×230 円/m³	1,001 m³~2,000 m³	×245 円/m³	2,001 m³~	×260 円/m³	<table border="1"> <tr><td>×98 円/m³</td></tr> <tr><td>×128 円/m³</td></tr> <tr><td>×152 円/m³</td></tr> <tr><td>×183 円/m³</td></tr> <tr><td>×215 円/m³</td></tr> <tr><td>×230 円/m³</td></tr> <tr><td>×245 円/m³</td></tr> <tr><td>×260 円/m³</td></tr> </table>		×98 円/m³	×128 円/m³	×152 円/m³	×183 円/m³	×215 円/m³	×230 円/m³	×245 円/m³	×260 円/m³	1 m³: 600 円 (+130 円)⑤ 5 m³: 600 円 (+130 円)④ 6 m³: 600 円 (+130 円)④ 10 m³: 600 円 (+130 円)③ 20 m³: 1,580 円 (+130 円)③ 30 m³: 2,560 円 (+130 円)③ 40 m³: 3,840 円 (+130 円)③ 50 m³: 5,120 円 (+130 円)③ 100 m³: 12,720 円 (+130 円)③ 200 m³: 31,020 円 (+130 円)④ 500 m³: 95,520 円 (+130 円)⑦ 1,000 m³: 210,520 円 (+130 円)⑦ 2,000 m³: 455,520 円 (+130 円)⑦ 10,000 m³: 2,535,520 円 (+130 円)⑧
	11 m³~30 m³	×98 円/m³																														
31 m³~50 m³	×128 円/m³																															
51 m³~100 m³	×152 円/m³																															
101 m³~200 m³	×183 円/m³																															
201 m³~500 m³	×215 円/m³																															
501 m³~1,000 m³	×230 円/m³																															
1,001 m³~2,000 m³	×245 円/m³																															
2,001 m³~	×260 円/m³																															
×98 円/m³																																
×128 円/m³																																
×152 円/m³																																
×183 円/m³																																
×215 円/m³																																
×230 円/m³																																
×245 円/m³																																
×260 円/m³																																
<table border="1"> <tr><td>基本使用料 600 円(税抜) 27.6%増(+130 円)</td></tr> </table>		基本使用料 600 円(税抜) 27.6%増(+130 円)																														
基本使用料 600 円(税抜) 27.6%増(+130 円)																																
排除汚水量区分		平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案A																										
		延戸数 (水栓数×12 月)	有収水量(m³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増 加額(円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																						
基本水量	10 m³以下	9,619,947	76,079,490	470	4,521,375,090	600	130	27.6%	5,771,968,200	1,250,593,110																						
水量区分1	11 m³~30 m³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	98	0	0.0%	4,663,811,670	0																						
水量区分2	31 m³~50 m³	—	4,075,477	128	521,661,056	128	0	0.0%	521,661,056	0																						
水量区分3	51 m³~100 m³	—	3,670,777	152	557,958,104	152	0	0.0%	557,958,104	0																						
水量区分4	101 m³~200 m³	—	4,342,991	183	794,767,353	183	0	0.0%	794,767,353	0																						
水量区分5	201 m³~500 m³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	215	0	0.0%	1,399,854,035	0																						
水量区分6	501 m³~1,000 m³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	230	0	0.0%	1,145,319,500	0																						
水量区分7	1,001 m³~2,000 m³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	245	0	0.0%	1,159,358,375	0																						
水量区分8	2,001 m³~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	260	0	0.0%	2,655,020,160	0																						
合 計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,669,718,453	1,250,593,110																						

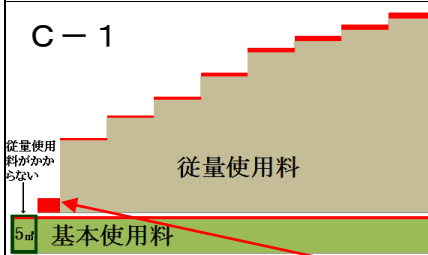
(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン		基本使用料 (税抜)		従量使用料 (税抜)				下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																									
<p>B-1</p> <p>従量使用料がかわらない</p> <p>10m³ 基本使用料</p> <p>基本使用料 503円(税抜) 7.0%増(+33円)</p>		基本水量: 10 m ³ 基本使用料: 7.2%増 (1円未満切捨てにより 7.0%増) 470円→503円(+33円)		従量区分別単価: 各区分単価を一律 7.2%増(1円未満切捨てにより 6.5~7.1%増)				1 m ³ : 503円 (+33円)① 5 m ³ : 503円 (+33円)① 6 m ³ : 503円 (+33円)① 10 m ³ : 503円 (+33円)① 20 m ³ : 1,553円 (+103円)③ 30 m ³ : 2,603円 (+173円)③ 40 m ³ : 3,973円 (+263円)③ 50 m ³ : 5,343円 (+353円)③ 100 m ³ : 13,443円 (+853円)④ 200 m ³ : 33,043円 (+2,153円)⑥ 500 m ³ : 102,043円 (+6,653円)⑦ 1,000 m ³ : 225,043円 (+14,653円)⑦ 2,000 m ³ : 487,043円 (+31,653円)⑦ 10,000 m ³ : 2,711,043円 (+175,653円)⑧																									
						<table border="1"> <tr><td>11 m³~30 m³</td><td>×98 円/m³</td><td>×105 円/m³</td></tr> <tr><td>31 m³~50 m³</td><td>×128 円/m³</td><td>×137 円/m³</td></tr> <tr><td>51 m³~100 m³</td><td>×152 円/m³</td><td>×162 円/m³</td></tr> <tr><td>101 m³~200 m³</td><td>×183 円/m³</td><td>×196 円/m³</td></tr> <tr><td>201 m³~500 m³</td><td>×215 円/m³</td><td>×230 円/m³</td></tr> <tr><td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230 円/m³</td><td>×246 円/m³</td></tr> <tr><td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245 円/m³</td><td>×262 円/m³</td></tr> <tr><td>2,001 m³~</td><td>×260 円/m³</td><td>×278 円/m³</td></tr> </table>		11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×105 円/m ³	31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×137 円/m ³	51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×162 円/m ³	101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×196 円/m ³	201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×230 円/m ³	501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×246 円/m ³	1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×262 円/m ³	2,001 m ³ ~	×260 円/m ³	×278 円/m ³		
11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×105 円/m ³																															
31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×137 円/m ³																															
51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×162 円/m ³																															
101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×196 円/m ³																															
201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×230 円/m ³																															
501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×246 円/m ³																															
1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×262 円/m ³																															
2,001 m ³ ~	×260 円/m ³	×278 円/m ³																															
排除汚水量区分		平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案B-1																											
		延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m ³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																							
基本水量	10 m ³ 以下	9,619,947	76,079,490	470	4,521,375,090	503	33	7.0%	4,838,833,341	317,458,251																							
水量区分1	11 m ³ ~30 m ³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	105	7	7.1%	4,996,941,075	333,129,405																							
水量区分2	31 m ³ ~50 m ³	—	4,075,477	128	521,661,056	137	9	7.0%	558,340,349	36,679,293																							
水量区分3	51 m ³ ~100 m ³	—	3,670,777	152	557,958,104	162	10	6.5%	594,665,874	36,707,770																							
水量区分4	101 m ³ ~200 m ³	—	4,342,991	183	794,767,353	196	13	7.1%	851,226,236	56,458,883																							
水量区分5	201 m ³ ~500 m ³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	230	15	6.9%	1,497,518,270	97,664,235																							
水量区分6	501 m ³ ~1,000 m ³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	246	16	6.9%	1,224,993,900	79,674,400																							
水量区分7	1,001 m ³ ~2,000 m ³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	262	17	6.9%	1,239,803,650	80,445,275																							
水量区分8	2,001 m ³ ~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	278	18	6.9%	2,838,829,248	183,809,088																							
合 計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,641,151,943	1,222,026,600																							

(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン		基本使用料 (税抜)		従量使用料 (税抜)				下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位			
		基本水量: 10 m ³ 基本使用料: 10.6%増 470 円→520 円(+50 円)		従量区分別単価: 各区分単価を一律 5.7%増(1 円未満切捨てにより 5.1~5.6%増)				1 m ³ : 520 円 (+ 50 円)① 5 m ³ : 520 円 (+ 50 円)① 6 m ³ : 520 円 (+ 50 円)① 10 m ³ : 520 円 (+ 50 円)① 20 m ³ : 1,550 円 (+100 円)③ 30 m ³ : 2,580 円 (+150 円)③ 40 m ³ : 3,930 円 (+220 円)③ 50 m ³ : 5,280 円 (+290 円)③ 100 m ³ : 13,280 円 (+690 円)④ 200 m ³ : 32,580 円 (+1,690 円)④ 500 m ³ : 100,680 円 (+5,290 円)⑦ 1,000 m ³ : 222,180 円 (+11,790 円)⑦ 2,000 m ³ : 480,180 円 (+24,790 円)⑦ 10,000 m ³ : 2,672,180 円 (+136,790 円)⑧			
排除汚水量区分		平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案B-2					
		延戸数 (水栓数×12 月)	有収水量(m ³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)	
基本水量	10 m ³ 以下	9,619,947	76,079,490	470	4,495,495,950	520	50	10.6%	5,002,372,440	480,997,350	
水量区分1	11 m ³ ~30 m ³	—	47,589,915	98	4,730,222,742	103	5	5.1%	4,901,761,245	237,949,575	
水量区分2	31 m ³ ~50 m ³	—	4,075,477	128	547,960,576	135	7	5.4%	550,189,395	28,528,339	
水量区分3	51 m ³ ~100 m ³	—	3,670,777	152	567,897,688	160	8	5.2%	587,324,320	29,366,216	
水量区分4	101 m ³ ~200 m ³	—	4,342,991	183	802,352,154	193	10	5.4%	838,197,263	43,429,910	
水量区分5	201 m ³ ~500 m ³	—	6,510,949	215	1,411,324,285	227	12	5.5%	1,477,985,423	78,131,388	
水量区分6	501 m ³ ~1,000 m ³	—	4,979,650	230	1,155,815,780	243	13	5.6%	1,210,054,950	64,735,450	
水量区分7	1,001 m ³ ~2,000 m ³	—	4,732,075	245	1,166,432,260	258	13	5.3%	1,220,875,350	61,516,975	
水量区分8	2,001 m ³ ~	—	10,211,616	260	2,672,393,880	274	14	5.3%	2,797,982,784	142,962,624	
合 計		9,619,947	162,192,940	—	17,549,895,315	—	—	—	18,586,743,170	1,167,617,827	

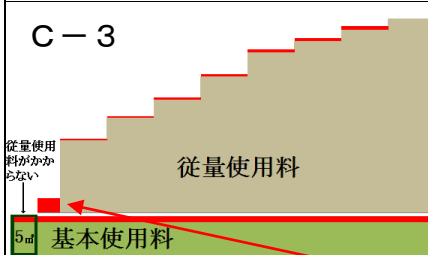
(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																																																																																																																																												
C-1  <p>基本使用料 5m³</p> <p>従量使用料</p> <p>6m³から従量使用料がかかる→</p> <p>6 7 8 9 10 従量使用料(1m³当たり20円)</p> <p>基本使用料 484円(税抜) 3.0%増(+14円)</p>	基本水量切り下げ: 10→5 m³ 基本使用料:3.1%増 (1円未満切捨てにより 2.9%増) 470円→484円(+14円)	従量区分別単価:6~10 m³新設 20円/m³、各区分は 一律 3.1%増(1円未満切捨てにより 2.3~3.0%増) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>6 m³~10 m³</td><td>—</td><td>×20 円/m³</td></tr> <tr><td>11 m³~30 m³</td><td>×98 円/m³</td><td>×101 円/m³</td></tr> <tr><td>31 m³~50 m³</td><td>×128 円/m³</td><td>×131 円/m³</td></tr> <tr><td>51 m³~100 m³</td><td>×152 円/m³</td><td>×156 円/m³</td></tr> <tr><td>101 m³~200 m³</td><td>×183 円/m³</td><td>×188 円/m³</td></tr> <tr><td>201 m³~500 m³</td><td>×215 円/m³</td><td>×221 円/m³</td></tr> <tr><td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230 円/m³</td><td>×237 円/m³</td></tr> <tr><td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245 円/m³</td><td>×252 円/m³</td></tr> <tr><td>2,001 m³~</td><td>×260 円/m³</td><td>×268 円/m³</td></tr> </table>	6 m³~10 m³	—	×20 円/m³	11 m³~30 m³	×98 円/m³	×101 円/m³	31 m³~50 m³	×128 円/m³	×131 円/m³	51 m³~100 m³	×152 円/m³	×156 円/m³	101 m³~200 m³	×183 円/m³	×188 円/m³	201 m³~500 m³	×215 円/m³	×221 円/m³	501 m³~1,000 m³	×230 円/m³	×237 円/m³	1,001 m³~2,000 m³	×245 円/m³	×252 円/m³	2,001 m³~	×260 円/m³	×268 円/m³	1 m³: 484円 (+34円)① 5 m³: 484円 (+34円)① 6 m³: 504円 (+34円)① 10 m³: 584円 (+114円)③ 20 m³: 1,594円 (+144円)③ 30 m³: 2,604円 (+174円)③ 40 m³: 3,914円 (+204円)③ 50 m³: 5,224円 (+234円)③ 100 m³: 13,024円 (+434円)③ 200 m³: 31,824円 (+934円)④ 500 m³: 98,124円 (+2,734円)⑦ 1,000 m³: 216,624円 (+6,234円)⑦ 2,000 m³: 468,624円 (+13,234円)⑦ 10,000 m³: 2,612,624円 (+77,234円)⑧																																																																																																																	
	6 m³~10 m³	—	×20 円/m³																																																																																																																																												
11 m³~30 m³	×98 円/m³	×101 円/m³																																																																																																																																													
31 m³~50 m³	×128 円/m³	×131 円/m³																																																																																																																																													
51 m³~100 m³	×152 円/m³	×156 円/m³																																																																																																																																													
101 m³~200 m³	×183 円/m³	×188 円/m³																																																																																																																																													
201 m³~500 m³	×215 円/m³	×221 円/m³																																																																																																																																													
501 m³~1,000 m³	×230 円/m³	×237 円/m³																																																																																																																																													
1,001 m³~2,000 m³	×245 円/m³	×252 円/m³																																																																																																																																													
2,001 m³~	×260 円/m³	×268 円/m³																																																																																																																																													
<table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">排除汚水量区分</th> <th colspan="2">平成 37 年度(6 年目)</th> <th colspan="2">現行</th> <th colspan="5">改定パターン案C-1</th> </tr> <tr> <th>延戸数 (水栓数×12月)</th> <th>有収水量(m³)</th> <th>単価(円)</th> <th>調定見込額(円)</th> <th>単価(円)</th> <th>単価増加額 (円)</th> <th>単価 増加率</th> <th>調定見込額(円)</th> <th>増収見込額(円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>基本水量</td> <td>5 m³以下</td> <td>9,619,947</td> <td>42,660,052</td> <td>470</td> <td>4,495,495,950</td> <td>484</td> <td>14</td> <td>2.9%</td> <td>4,656,054,348</td> <td>134,679,258</td> </tr> <tr> <td>水量区分0</td> <td>6 m³~10 m³</td> <td>—</td> <td>33,419,438</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>20</td> <td>新設</td> <td>新設</td> <td>668,388,760</td> <td>668,388,760</td> </tr> <tr> <td>水量区分1</td> <td>11 m³~30 m³</td> <td>—</td> <td>47,589,915</td> <td>98</td> <td>4,730,222,742</td> <td>101</td> <td>3</td> <td>3.0%</td> <td>4,806,581,415</td> <td>142,769,745</td> </tr> <tr> <td>水量区分2</td> <td>31 m³~50 m³</td> <td>—</td> <td>4,075,477</td> <td>128</td> <td>547,960,576</td> <td>131</td> <td>3</td> <td>2.3%</td> <td>533,887,487</td> <td>12,226,431</td> </tr> <tr> <td>水量区分3</td> <td>51 m³~100 m³</td> <td>—</td> <td>3,670,777</td> <td>152</td> <td>567,897,688</td> <td>156</td> <td>4</td> <td>2.6%</td> <td>572,641,212</td> <td>14,683,108</td> </tr> <tr> <td>水量区分4</td> <td>101 m³~200 m³</td> <td>—</td> <td>4,342,991</td> <td>183</td> <td>802,352,154</td> <td>188</td> <td>5</td> <td>2.7%</td> <td>816,482,308</td> <td>21,714,955</td> </tr> <tr> <td>水量区分5</td> <td>201 m³~500 m³</td> <td>—</td> <td>6,510,949</td> <td>215</td> <td>1,411,324,285</td> <td>221</td> <td>6</td> <td>2.7%</td> <td>1,438,919,729</td> <td>39,065,694</td> </tr> <tr> <td>水量区分6</td> <td>501 m³~1,000 m³</td> <td>—</td> <td>4,979,650</td> <td>230</td> <td>1,155,815,780</td> <td>237</td> <td>7</td> <td>3.0%</td> <td>1,180,177,050</td> <td>34,857,550</td> </tr> <tr> <td>水量区分7</td> <td>1,001 m³~2,000 m³</td> <td>—</td> <td>4,732,075</td> <td>245</td> <td>1,166,432,260</td> <td>252</td> <td>7</td> <td>2.8%</td> <td>1,192,482,900</td> <td>33,124,525</td> </tr> <tr> <td>水量区分8</td> <td>2,001 m³~</td> <td>—</td> <td>10,211,616</td> <td>260</td> <td>2,672,393,880</td> <td>268</td> <td>8</td> <td>3.0%</td> <td>2,736,713,088</td> <td>81,692,928</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td></td> <td>9,619,947</td> <td>162,192,940</td> <td>—</td> <td>17,549,895,315</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>—</td> <td>18,602,328,297</td> <td>1,183,202,954</td> </tr> </tbody> </table>	排除汚水量区分	平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案C-1					延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)	基本水量	5 m³以下	9,619,947	42,660,052	470	4,495,495,950	484	14	2.9%	4,656,054,348	134,679,258	水量区分0	6 m³~10 m³	—	33,419,438	—	—	20	新設	新設	668,388,760	668,388,760	水量区分1	11 m³~30 m³	—	47,589,915	98	4,730,222,742	101	3	3.0%	4,806,581,415	142,769,745	水量区分2	31 m³~50 m³	—	4,075,477	128	547,960,576	131	3	2.3%	533,887,487	12,226,431	水量区分3	51 m³~100 m³	—	3,670,777	152	567,897,688	156	4	2.6%	572,641,212	14,683,108	水量区分4	101 m³~200 m³	—	4,342,991	183	802,352,154	188	5	2.7%	816,482,308	21,714,955	水量区分5	201 m³~500 m³	—	6,510,949	215	1,411,324,285	221	6	2.7%	1,438,919,729	39,065,694	水量区分6	501 m³~1,000 m³	—	4,979,650	230	1,155,815,780	237	7	3.0%	1,180,177,050	34,857,550	水量区分7	1,001 m³~2,000 m³	—	4,732,075	245	1,166,432,260	252	7	2.8%	1,192,482,900	33,124,525	水量区分8	2,001 m³~	—	10,211,616	260	2,672,393,880	268	8	3.0%	2,736,713,088	81,692,928	合計		9,619,947	162,192,940	—	17,549,895,315	—	—	—	18,602,328,297	1,183,202,954			
排除汚水量区分		平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案C-1																																																																																																																																									
	延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																																																																																																																																						
基本水量	5 m³以下	9,619,947	42,660,052	470	4,495,495,950	484	14	2.9%	4,656,054,348	134,679,258																																																																																																																																					
水量区分0	6 m³~10 m³	—	33,419,438	—	—	20	新設	新設	668,388,760	668,388,760																																																																																																																																					
水量区分1	11 m³~30 m³	—	47,589,915	98	4,730,222,742	101	3	3.0%	4,806,581,415	142,769,745																																																																																																																																					
水量区分2	31 m³~50 m³	—	4,075,477	128	547,960,576	131	3	2.3%	533,887,487	12,226,431																																																																																																																																					
水量区分3	51 m³~100 m³	—	3,670,777	152	567,897,688	156	4	2.6%	572,641,212	14,683,108																																																																																																																																					
水量区分4	101 m³~200 m³	—	4,342,991	183	802,352,154	188	5	2.7%	816,482,308	21,714,955																																																																																																																																					
水量区分5	201 m³~500 m³	—	6,510,949	215	1,411,324,285	221	6	2.7%	1,438,919,729	39,065,694																																																																																																																																					
水量区分6	501 m³~1,000 m³	—	4,979,650	230	1,155,815,780	237	7	3.0%	1,180,177,050	34,857,550																																																																																																																																					
水量区分7	1,001 m³~2,000 m³	—	4,732,075	245	1,166,432,260	252	7	2.8%	1,192,482,900	33,124,525																																																																																																																																					
水量区分8	2,001 m³~	—	10,211,616	260	2,672,393,880	268	8	3.0%	2,736,713,088	81,692,928																																																																																																																																					
合計		9,619,947	162,192,940	—	17,549,895,315	—	—	—	18,602,328,297	1,183,202,954																																																																																																																																					

(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)		下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																															
C-2 	基本水量切り下げ: 10→5 m ³ 基本使用料: 現況固定 470 円→470 円(±0 円)	従量区分別単価: 6~10 m ³ 新設 20 円/m ³ 、各区分は一律 4.1%増(1 円未満切捨てにより 3.7~4.0%増)		1 m ³ : 470 円 (± 0 円)① 5 m ³ : 470 円 (± 0 円)① 6 m ³ : 490 円 (+ 20 円)① 10 m ³ : 570 円 (+100 円)③ 20 m ³ : 1,590 円 (+140 円)③ 30 m ³ : 2,610 円 (+180 円)③ 40 m ³ : 3,940 円 (+230 円)③ 50 m ³ : 5,270 円 (+280 円)③ 100 m ³ : 13,170 円 (+580 円)③ 200 m ³ : 32,170 円 (+1,280 円)④ 500 m ³ : 99,070 円 (+3,680 円)⑦ 1,000 m ³ : 218,570 円 (+8,180 円)⑦ 2,000 m ³ : 473,570 円 (+18,180 円)⑦ 10,000 m ³ : 2,633,570 円 (+98,180 円)⑧																															
		6 m ³ から従量使用料がかかる→ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> </table> 従量使用料(1 m ³ 当たり 20 円)	6	7	8	9	10	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>6 m³~10 m³</td><td>—</td><td>×20 円/m³</td></tr> <tr> <td>11 m³~30 m³</td><td>×98 円/m³</td><td>×102 円/m³</td></tr> <tr> <td>31 m³~50 m³</td><td>×128 円/m³</td><td>×133 円/m³</td></tr> <tr> <td>51 m³~100 m³</td><td>×152 円/m³</td><td>×158 円/m³</td></tr> <tr> <td>101 m³~200 m³</td><td>×183 円/m³</td><td>×190 円/m³</td></tr> <tr> <td>201 m³~500 m³</td><td>×215 円/m³</td><td>×223 円/m³</td></tr> <tr> <td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230 円/m³</td><td>×239 円/m³</td></tr> <tr> <td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245 円/m³</td><td>×255 円/m³</td></tr> <tr> <td>2,001 m³~</td><td>×260 円/m³</td><td>×270 円/m³</td></tr> </table>	6 m ³ ~10 m ³	—	×20 円/m ³	11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×102 円/m ³	31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×133 円/m ³	51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×158 円/m ³	101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×190 円/m ³	201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×223 円/m ³	501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×239 円/m ³	1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×255 円/m ³	2,001 m ³ ~	×260 円/m ³	×270 円/m ³
6	7	8	9	10																															
6 m ³ ~10 m ³	—	×20 円/m ³																																	
11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×102 円/m ³																																	
31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×133 円/m ³																																	
51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×158 円/m ³																																	
101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×190 円/m ³																																	
201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×223 円/m ³																																	
501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×239 円/m ³																																	
1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×255 円/m ³																																	
2,001 m ³ ~	×260 円/m ³	×270 円/m ³																																	
排除汚水量区分	平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案 C-2																														
	延戸数 (水栓数×12 月)	有収水量(m ³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																										
基本水量	5 m ³ 以下	9,619,947	42,660,052	470	4,521,375,090	470	0	0.0%	4,521,375,090	0																									
水量区分0	6 m ³ ~10 m ³	—	33,419,438	—	—	20	新設	新設	668,388,760	668,388,760																									
水量区分1	11 m ³ ~30 m ³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	102	4	4.0%	4,854,171,330	190,359,660																									
水量区分2	31 m ³ ~50 m ³	—	4,075,477	128	521,661,056	133	5	3.9%	542,038,441	20,377,385																									
水量区分3	51 m ³ ~100 m ³	—	3,670,777	152	557,958,104	158	6	3.9%	579,982,766	22,024,662																									
水量区分4	101 m ³ ~200 m ³	—	4,342,991	183	794,767,353	190	7	3.8%	825,168,290	30,400,937																									
水量区分5	201 m ³ ~500 m ³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	223	8	3.7%	1,451,941,627	52,087,592																									
水量区分6	501 m ³ ~1,000 m ³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	239	9	3.9%	1,190,136,350	44,816,850																									
水量区分7	1,001 m ³ ~2,000 m ³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	255	10	4.0%	1,206,679,125	47,320,750																									
水量区分8	2,001 m ³ ~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	270	10	3.8%	2,757,136,320	102,116,160																									
合 計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,597,018,099	1,177,892,756																									

(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																														
C-3 	基本水量切り下げ: 10→5 m ³ 基本使用料:6.3%増 470 円→500 円(+30 円)	従量区分別単価:6~10 m ³ 新設 20 円/m ³ 、 最高ランクは現況固定、他区分は一律 2.1%増(1 円 未満切捨てにより 1.5~2.0%増)	1 m ³ : 500 円 (+ 30 円)① 5 m ³ : 500 円 (+ 30 円)① 6 m ³ : 520 円 (+ 50 円)① 10 m ³ : 600 円 (+130 円)③ 20 m ³ : 1,600 円 (+150 円)③ 30 m ³ : 2,600 円 (+170 円)③ 40 m ³ : 3,900 円 (+190 円)③ 50 m ³ : 5,200 円 (+210 円)③ 100 m ³ : 12,950 円 (+360 円)③ 200 m ³ : 31,550 円 (+660 円)④ 500 m ³ : 97,250 円 (+1,860 円)⑦ 1,000 m ³ : 214,250 円 (+3,860 円)⑦ 2,000 m ³ : 464,250 円 (+8,860 円)⑦ 10,000 m ³ : 2,544,250 円 (+8,860 円)⑧																														
		6 m ³ から従量使用料がかかる→ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td> </tr> </table> 従量使用料(1 m ³ 当たり 20 円)	6	7	8	9	10	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr><td>6 m³~10 m³</td><td>—</td><td>×20 円/m³</td></tr> <tr><td>11 m³~30 m³</td><td>×98 円/m³</td><td>×100 円/m³</td></tr> <tr><td>31 m³~50 m³</td><td>×128 円/m³</td><td>×130 円/m³</td></tr> <tr><td>51 m³~100 m³</td><td>×152 円/m³</td><td>×155 円/m³</td></tr> <tr><td>101 m³~200 m³</td><td>×183 円/m³</td><td>×186 円/m³</td></tr> <tr><td>201 m³~500 m³</td><td>×215 円/m³</td><td>×219 円/m³</td></tr> <tr><td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230 円/m³</td><td>×234 円/m³</td></tr> <tr><td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245 円/m³</td><td>×250 円/m³</td></tr> <tr><td>2,001 m³~</td><td>×260 円/m³</td><td>×260 円/m³</td></tr> </table>	6 m ³ ~10 m ³	—	×20 円/m ³	11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×100 円/m ³	31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×130 円/m ³	51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×155 円/m ³	101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×186 円/m ³	201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×219 円/m ³	501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×234 円/m ³	1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×250 円/m ³	2,001 m ³ ~
6	7	8	9	10																													
6 m ³ ~10 m ³	—	×20 円/m ³																															
11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×100 円/m ³																															
31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×130 円/m ³																															
51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×155 円/m ³																															
101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×186 円/m ³																															
201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×219 円/m ³																															
501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×234 円/m ³																															
1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×250 円/m ³																															
2,001 m ³ ~	×260 円/m ³	×260 円/m ³																															
基本使用料 500 円(税抜) 6.3%増(+30 円)																																	
排除汚水量区分	平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案 C-3																												
	延戸数 (水栓数×12 月)	有収水量(m ³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																								
基本水量	5 m ³ 以下	9,619,947	42,660,052	470	4,521,375,090	500	30	6.3%	4,809,973,500	288,598,410																							
水量区分0	6 m ³ ~10 m ³	—	33,419,438	—	—	20	新設	新設	668,388,760	668,388,760																							
水量区分1	11 m ³ ~30 m ³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	100	2	2.0%	4,758,991,500	95,179,830																							
水量区分2	31 m ³ ~50 m ³	—	4,075,477	128	521,661,056	130	2	1.5%	529,812,010	8,150,954																							
水量区分3	51 m ³ ~100 m ³	—	3,670,777	152	557,958,104	155	3	1.9%	568,970,435	11,012,331																							
水量区分4	101 m ³ ~200 m ³	—	4,342,991	183	794,767,353	186	3	1.6%	807,796,326	13,028,973																							
水量区分5	201 m ³ ~500 m ³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	219	4	1.8%	1,425,897,831	26,043,796																							
水量区分6	501 m ³ ~1,000 m ³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	234	4	1.7%	1,165,238,100	19,918,600																							
水量区分7	1,001 m ³ ~2,000 m ³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	250	5	2.0%	1,183,018,750	23,660,375																							
水量区分8	2,001 m ³ ~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	260	0	0.0%	2,655,020,160	0																							
合 計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,573,107,372	1,153,982,029																							

(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																									
C-4 	基本水量切り下げ: 10→5 m ³ 基本使用料:6.3%増 470円→500円(+30円)	従量区分別単価:6~10 m ³ 新設 20 円/m ³ 、11~50 m ³ を一律 4.1%増(1 円未満切捨てにより 3.9~4.0%増)、51 m ³ 以上現況固定	1 m ³ : 500 円 (+ 30 円)① 5 m ³ : 500 円 (+ 30 円)① 6 m ³ : 520 円 (+ 50 円)① 10 m ³ : 600 円 (+130 円)③ 20 m ³ : 1,620 円 (+170 円)③ 30 m ³ : 2,640 円 (+210 円)③ 40 m ³ : 3,970 円 (+260 円)③ 50 m ³ : 5,300 円 (+310 円)③ 100 m ³ : 12,900 円 (+310 円)③ 200 m ³ : 31,200 円 (+310 円)④ 500 m ³ : 95,700 円 (+310 円)⑦ 1,000 m ³ : 210,700 円 (+310 円)⑦ 2,000 m ³ : 455,700 円 (+310 円)⑦ 10,000 m ³ : 2,535,700 円 (+310 円)⑧																									
		<table border="1"> <tr><td>6 m³~10 m³</td><td>—</td><td>×20 円/m³</td></tr> <tr><td>11 m³~30 m³</td><td>×98 円/m³</td><td>×102 円/m³</td></tr> <tr><td>31 m³~50 m³</td><td>×128 円/m³</td><td>×133 円/m³</td></tr> <tr><td>51 m³~100 m³</td><td>×152 円/m³</td><td>×152 円/m³</td></tr> <tr><td>101 m³~200 m³</td><td>×183 円/m³</td><td>×183 円/m³</td></tr> <tr><td>201 m³~500 m³</td><td>×215 円/m³</td><td>×215 円/m³</td></tr> <tr><td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230 円/m³</td><td>×230 円/m³</td></tr> <tr><td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245 円/m³</td><td>×245 円/m³</td></tr> <tr><td>2,001 m³~</td><td>×260 円/m³</td><td>×260 円/m³</td></tr> </table>	6 m ³ ~10 m ³	—	×20 円/m ³	11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×102 円/m ³	31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×133 円/m ³	51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×152 円/m ³	101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×183 円/m ³	201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×215 円/m ³	501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×230 円/m ³	1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×245 円/m ³	2,001 m ³ ~	×260 円/m ³
6 m ³ ~10 m ³	—	×20 円/m ³																										
11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×102 円/m ³																										
31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×133 円/m ³																										
51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×152 円/m ³																										
101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×183 円/m ³																										
201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×215 円/m ³																										
501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×230 円/m ³																										
1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×245 円/m ³																										
2,001 m ³ ~	×260 円/m ³	×260 円/m ³																										
排除汚水量区分	平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案C-4																							
	延戸数 (水栓数×12 月)	有収水量(m ³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																			
基本水量	5 m ³ 以下	9,619,947	42,660,052	470	4,521,375,090	500	30	6.3%	4,809,973,500	288,598,410																		
水量区分0	6 m ³ ~10 m ³	—	33,419,438	—	—	20	新設	新設	668,388,760	668,388,760																		
水量区分1	11 m ³ ~30 m ³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	102	4	4.0%	4,854,171,330	190,359,660																		
水量区分2	31 m ³ ~50 m ³	—	4,075,477	128	521,661,056	133	5	3.9%	542,038,441	20,377,385																		
水量区分3	51 m ³ ~100 m ³	—	3,670,777	152	557,958,104	152	0	0.0%	557,958,104	0																		
水量区分4	101 m ³ ~200 m ³	—	4,342,991	183	794,767,353	183	0	0.0%	794,767,353	0																		
水量区分5	201 m ³ ~500 m ³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	215	0	0.0%	1,399,854,035	0																		
水量区分6	501 m ³ ~1,000 m ³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	230	0	0.0%	1,145,319,500	0																		
水量区分7	1,001 m ³ ~2,000 m ³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	245	0	0.0%	1,159,358,375	0																		
水量区分8	2,001 m ³ ~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	260	0	0.0%	2,655,020,160	0																		
合 計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,586,849,558	1,167,724,215																		

(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																															
C-5 	基本水量切り下げ: 10→5 m ³ 基本使用料:6.3%増 470円→500円(+30円)	従量区分別単価:6~10 m ³ 新設 20円/m ³ 、各区分は 一律 2.0%増(1円未満切捨てにより 1.5~2.0%増)	1 m ³ : 500円 (+30円)① 5 m ³ : 500円 (+30円)① 6 m ³ : 520円 (+50円)① 10 m ³ : 600円 (+130円)③ 20 m ³ : 1,600円 (+150円)③ 30 m ³ : 2,600円 (+170円)③ 40 m ³ : 3,900円 (+190円)③ 50 m ³ : 5,200円 (+210円)③ 100 m ³ : 12,950円 (+360円)③ 200 m ³ : 31,550円 (+660円)④ 500 m ³ : 97,250円 (+1,860円)⑦ 1,000 m ³ : 214,250円 (+3,860円)⑦ 2,000 m ³ : 463,250円 (+7,860円)⑦ 10,000 m ³ : 2,583,250円 (+47,860円)⑧																															
	6 m ³ から従量使用料がかかる→ <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td> </tr> </table> 従量使用料(1 m ³ 当たり 20円)	6	7	8	9	10	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>6 m³~10 m³</td><td>—</td><td>×20円/m³</td> </tr> <tr> <td>11 m³~30 m³</td><td>×98円/m³</td><td>×100円/m³</td> </tr> <tr> <td>31 m³~50 m³</td><td>×128円/m³</td><td>×130円/m³</td> </tr> <tr> <td>51 m³~100 m³</td><td>×152円/m³</td><td>×155円/m³</td> </tr> <tr> <td>101 m³~200 m³</td><td>×183円/m³</td><td>×186円/m³</td> </tr> <tr> <td>201 m³~500 m³</td><td>×215円/m³</td><td>×219円/m³</td> </tr> <tr> <td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230円/m³</td><td>×234円/m³</td> </tr> <tr> <td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245円/m³</td><td>×249円/m³</td> </tr> <tr> <td>2,001 m³~</td><td>×260円/m³</td><td>×265円/m³</td> </tr> </table>	6 m ³ ~10 m ³	—	×20円/m ³	11 m ³ ~30 m ³	×98円/m ³	×100円/m ³	31 m ³ ~50 m ³	×128円/m ³	×130円/m ³	51 m ³ ~100 m ³	×152円/m ³	×155円/m ³	101 m ³ ~200 m ³	×183円/m ³	×186円/m ³	201 m ³ ~500 m ³	×215円/m ³	×219円/m ³	501 m ³ ~1,000 m ³	×230円/m ³	×234円/m ³	1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245円/m ³	×249円/m ³	2,001 m ³ ~	×260円/m ³	×265円/m ³
6	7	8	9	10																														
6 m ³ ~10 m ³	—	×20円/m ³																																
11 m ³ ~30 m ³	×98円/m ³	×100円/m ³																																
31 m ³ ~50 m ³	×128円/m ³	×130円/m ³																																
51 m ³ ~100 m ³	×152円/m ³	×155円/m ³																																
101 m ³ ~200 m ³	×183円/m ³	×186円/m ³																																
201 m ³ ~500 m ³	×215円/m ³	×219円/m ³																																
501 m ³ ~1,000 m ³	×230円/m ³	×234円/m ³																																
1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245円/m ³	×249円/m ³																																
2,001 m ³ ~	×260円/m ³	×265円/m ³																																
基本使用料 500円(税抜) 6.3%増(+30円)																																		

排除汚水量区分		平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案C-5				
		延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m ³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)
基本水量	5 m ³ 以下	9,619,947	42,660,052	470	4,521,375,090	500	30	6.3%	4,809,973,500	288,598,410
水量区分0	6 m ³ ~10 m ³	—	33,419,438	—	—	20	新設	新設	668,388,760	668,388,760
水量区分1	11 m ³ ~30 m ³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	100	2	2.0%	4,758,991,500	95,179,830
水量区分2	31 m ³ ~50 m ³	—	4,075,477	128	521,661,056	130	2	1.5%	529,812,010	8,150,954
水量区分3	51 m ³ ~100 m ³	—	3,670,777	152	557,958,104	155	3	1.9%	568,970,435	11,012,331
水量区分4	101 m ³ ~200 m ³	—	4,342,991	183	794,767,353	186	3	1.6%	807,796,326	13,028,973
水量区分5	201 m ³ ~500 m ³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	219	4	1.8%	1,425,897,831	26,043,796
水量区分6	501 m ³ ~1,000 m ³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	234	4	1.7%	1,165,238,100	19,918,600
水量区分7	1,001 m ³ ~2,000 m ³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	249	4	1.6%	1,178,286,675	18,928,300
水量区分8	2,001 m ³ ~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	265	5	1.9%	2,706,078,240	51,058,080
合 計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,619,433,377	1,200,308,034

(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																											
D-1 	基本水量切り下げ: 10→6 m³ 基本使用料:4.1%増 (1円未満切捨てにより 4.0%増) 470円→489円(+19円)	従量区分別単価:7~10 m³新設 20円/m³、各区分は 一律 4.1%増(1円未満切捨てにより 3.7~4.0%増) <table border="1" style="margin-top: 10px;"> <tr><td>7 m³~10 m³</td><td>—</td><td>×20円/m³</td></tr> <tr><td>11 m³~30 m³</td><td>×98円/m³</td><td>×102円/m³</td></tr> <tr><td>31 m³~50 m³</td><td>×128円/m³</td><td>×133円/m³</td></tr> <tr><td>51 m³~100 m³</td><td>×152円/m³</td><td>×158円/m³</td></tr> <tr><td>101 m³~200 m³</td><td>×183円/m³</td><td>×190円/m³</td></tr> <tr><td>201 m³~500 m³</td><td>×215円/m³</td><td>×223円/m³</td></tr> <tr><td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230円/m³</td><td>×239円/m³</td></tr> <tr><td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245円/m³</td><td>×255円/m³</td></tr> <tr><td>2,001 m³~</td><td>×260円/m³</td><td>×270円/m³</td></tr> </table>	7 m³~10 m³	—	×20円/m³	11 m³~30 m³	×98円/m³	×102円/m³	31 m³~50 m³	×128円/m³	×133円/m³	51 m³~100 m³	×152円/m³	×158円/m³	101 m³~200 m³	×183円/m³	×190円/m³	201 m³~500 m³	×215円/m³	×223円/m³	501 m³~1,000 m³	×230円/m³	×239円/m³	1,001 m³~2,000 m³	×245円/m³	×255円/m³	2,001 m³~	×260円/m³	×270円/m³	1 m³: 489円 (+19円)① 5 m³: 489円 (+19円)① 6 m³: 489円 (+19円)① 10 m³: 569円 (+99円)① 20 m³: 1,589円 (+139円)③ 30 m³: 2,609円 (+179円)③ 40 m³: 3,939円 (+229円)③ 50 m³: 5,269円 (+279円)③ 100 m³: 13,169円 (+579円)③ 200 m³: 32,169円 (+1,279円)④ 500 m³: 99,069円 (+3,679円)⑦ 1,000 m³: 218,569円 (+8,179円)⑦ 2,000 m³: 473,569円 (+18,179円)⑦ 10,000 m³: 2,633,569円 (+98,179円)⑧
	7 m³~10 m³	—	×20円/m³																											
11 m³~30 m³	×98円/m³	×102円/m³																												
31 m³~50 m³	×128円/m³	×133円/m³																												
51 m³~100 m³	×152円/m³	×158円/m³																												
101 m³~200 m³	×183円/m³	×190円/m³																												
201 m³~500 m³	×215円/m³	×223円/m³																												
501 m³~1,000 m³	×230円/m³	×239円/m³																												
1,001 m³~2,000 m³	×245円/m³	×255円/m³																												
2,001 m³~	×260円/m³	×270円/m³																												
7 m³から従量使用料がかかる→ 7 8 9 10 従量使用料(1 m³当たり 20円) 基本使用料 489円(税抜) 4.0%増(+19円)																														
排除汚水量区分	平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案D-1																									
	延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																					
基本水量	6 m³以下	9,619,947	50,156,165	470	4,521,375,090	489	19	4.0%	4,704,154,083	182,778,993																				
水量区分0	7 m³~10 m³	—	25,923,325	—	—	20	新設	新設	518,466,500	518,466,500																				
水量区分1	11 m³~30 m³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	102	4	4.0%	4,854,171,330	190,359,660																				
水量区分2	31 m³~50 m³	—	4,075,477	128	521,661,056	133	5	3.9%	542,038,441	20,377,385																				
水量区分3	51 m³~100 m³	—	3,670,777	152	557,958,104	158	6	3.9%	579,982,766	22,024,662																				
水量区分4	101 m³~200 m³	—	4,342,991	183	794,767,353	190	7	3.8%	825,168,290	30,400,937																				
水量区分5	201 m³~500 m³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	223	8	3.7%	1,451,941,627	52,087,592																				
水量区分6	501 m³~1,000 m³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	239	9	3.9%	1,190,136,350	44,816,850																				
水量区分7	1,001 m³~2,000 m³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	255	10	4.0%	1,206,679,125	47,320,750																				
水量区分8	2,001 m³~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	270	10	3.8%	2,757,136,320	102,116,160																				
合 計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,629,874,832	1,210,749,489																				

(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																								
D-2 	基本水量切り下げ: 10→6m³ 基本使用料: 現況固定 470円→470円(±0円)	従量区分別単価: 7~10m³新設 20円/m³、各区分は一律 5.3%増(1円未満切捨てにより 4.6~5.2%増)	1m³: 470円(±0円)① 5m³: 470円(±0円)① 6m³: 470円(±0円)① 10m³: 550円(+80円)① 20m³: 1,580円(+130円)③ 30m³: 2,610円(+180円)③ 40m³: 3,950円(+240円)③ 50m³: 5,290円(+300円)③ 100m³: 13,290円(+700円)④ 200m³: 32,490円(+1,600円)④ 500m³: 100,290円(+4,900円)⑦ 1,000m³: 221,290円(+10,900円)⑦ 2,000m³: 478,290円(+22,900円)⑦ 10,000m³: 2,662,290円(+126,900円)⑧																								
		<table border="1"> <tr><td>7m³~10m³</td><td>—</td><td>×20円/m³</td></tr> <tr><td>11m³~30m³</td><td>×98円/m³</td><td>×103円/m³</td></tr> <tr><td>31m³~50m³</td><td>×128円/m³</td><td>×134円/m³</td></tr> <tr><td>51m³~100m³</td><td>×152円/m³</td><td>×160円/m³</td></tr> <tr><td>101m³~200m³</td><td>×183円/m³</td><td>×192円/m³</td></tr> <tr><td>201m³~500m³</td><td>×215円/m³</td><td>×226円/m³</td></tr> <tr><td>501m³~1,000m³</td><td>×230円/m³</td><td>×242円/m³</td></tr> <tr><td>1,001m³~2,000m³</td><td>×245円/m³</td><td>×257円/m³</td></tr> <tr><td>2,001m³~</td><td>×260円/m³</td><td>×273円/m³</td></tr> </table>	7m³~10m³	—	×20円/m³	11m³~30m³	×98円/m³	×103円/m³	31m³~50m³	×128円/m³	×134円/m³	51m³~100m³	×152円/m³	×160円/m³	101m³~200m³	×183円/m³	×192円/m³	201m³~500m³	×215円/m³	×226円/m³	501m³~1,000m³	×230円/m³	×242円/m³	1,001m³~2,000m³	×245円/m³	×257円/m³	2,001m³~
7m³~10m³	—	×20円/m³																									
11m³~30m³	×98円/m³	×103円/m³																									
31m³~50m³	×128円/m³	×134円/m³																									
51m³~100m³	×152円/m³	×160円/m³																									
101m³~200m³	×183円/m³	×192円/m³																									
201m³~500m³	×215円/m³	×226円/m³																									
501m³~1,000m³	×230円/m³	×242円/m³																									
1,001m³~2,000m³	×245円/m³	×257円/m³																									
2,001m³~	×260円/m³	×273円/m³																									
7m³から従量使用料がかかる→ <table border="1"> <tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> </table> 従量使用料(1m³当たり 20円)	7	8	9	10	基本使用料 470円(税抜)																						
7	8	9	10																								
排除汚水量区分	平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案D-2																						
	延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																		
基本水量	6m³以下	9,619,947	50,156,165	470	4,521,375,090	470	0	0.0%	4,521,375,090	0																	
水量区分0	7m³~10m³	—	25,923,325	—	—	20	新設	新設	518,466,500	518,466,500																	
水量区分1	11m³~30m³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	103	5	5.1%	4,901,761,245	237,949,575																	
水量区分2	31m³~50m³	—	4,075,477	128	521,661,056	134	6	4.6%	546,113,918	24,452,862																	
水量区分3	51m³~100m³	—	3,670,777	152	557,958,104	160	8	5.2%	587,324,320	29,366,216																	
水量区分4	101m³~200m³	—	4,342,991	183	794,767,353	192	9	4.9%	833,854,272	39,086,919																	
水量区分5	201m³~500m³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	226	11	5.1%	1,471,474,474	71,620,439																	
水量区分6	501m³~1,000m³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	242	12	5.2%	1,205,075,300	59,755,800																	
水量区分7	1,001m³~2,000m³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	257	12	4.8%	1,216,143,275	56,784,900																	
水量区分8	2,001m³~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	273	13	5.0%	2,787,771,168	132,751,008																	
合計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,589,359,562	1,170,234,219																	

(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																									
D-3 	基本水量切り下げ: 10→6m³ 基本使用料:6.3%増 470円→500円(+30円)	従量区分別単価:7~10m³新設 20円/m³、 最高ランクは現況固定、他区分は一律 4.0%増(1円 未満切捨てにより3.0~3.9%増)	1m³: 500円 (+30円)① 5m³: 500円 (+30円)① 6m³: 500円 (+30円)① 10m³: 580円 (+110円)③ 20m³: 1,590円 (+140円)③ 30m³: 2,600円 (+170円)③ 40m³: 3,930円 (+220円)③ 50m³: 5,260円 (+270円)③ 100m³: 13,160円 (+570円)③ 200m³: 32,160円 (+1,270円)④ 500m³: 99,060円 (+3,670円)⑦ 1,000m³: 218,560円 (+8,170円)⑦ 2,000m³: 472,560円 (+17,170円)⑦ 10,000m³: 2,552,560円 (+17,170円)⑧																									
		<table border="1"> <tr><td>7m³~10m³</td><td>—</td><td>×20円/m³</td></tr> <tr><td>11m³~30m³</td><td>×98円/m³</td><td>×101円/m³</td></tr> <tr><td>31m³~50m³</td><td>×128円/m³</td><td>×133円/m³</td></tr> <tr><td>51m³~100m³</td><td>×152円/m³</td><td>×158円/m³</td></tr> <tr><td>101m³~200m³</td><td>×183円/m³</td><td>×190円/m³</td></tr> <tr><td>201m³~500m³</td><td>×215円/m³</td><td>×223円/m³</td></tr> <tr><td>501m³~1,000m³</td><td>×230円/m³</td><td>×239円/m³</td></tr> <tr><td>1,001m³~2,000m³</td><td>×245円/m³</td><td>×254円/m³</td></tr> <tr><td>2,001m³~</td><td>×260円/m³</td><td>×260円/m³</td></tr> </table>	7m³~10m³	—	×20円/m³	11m³~30m³	×98円/m³	×101円/m³	31m³~50m³	×128円/m³	×133円/m³	51m³~100m³	×152円/m³	×158円/m³	101m³~200m³	×183円/m³	×190円/m³	201m³~500m³	×215円/m³	×223円/m³	501m³~1,000m³	×230円/m³	×239円/m³	1,001m³~2,000m³	×245円/m³	×254円/m³	2,001m³~	×260円/m³
7m³~10m³	—	×20円/m³																										
11m³~30m³	×98円/m³	×101円/m³																										
31m³~50m³	×128円/m³	×133円/m³																										
51m³~100m³	×152円/m³	×158円/m³																										
101m³~200m³	×183円/m³	×190円/m³																										
201m³~500m³	×215円/m³	×223円/m³																										
501m³~1,000m³	×230円/m³	×239円/m³																										
1,001m³~2,000m³	×245円/m³	×254円/m³																										
2,001m³~	×260円/m³	×260円/m³																										
7m³から従量使用料がかかる→ <table border="1"> <tr><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> </table> 従量使用料(1m³当たり20円)	7	8	9	10	基本使用料 500円(税抜) 6.3%増(+30円)																							
7	8	9	10																									
排除汚水量区分	平成37年度(6年目)		現行		改定パターン案D-3																							
	延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																			
基本水量	6m³以下	9,619,947	50,156,165	470	4,521,375,090	500	30	6.3%	4,809,973,500	288,598,410																		
水量区分0	7m³~10m³	—	25,923,325	—	—	20	新設	新設	518,466,500	518,466,500																		
水量区分1	11m³~30m³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	101	3	3.0%	4,806,581,415	142,769,745																		
水量区分2	31m³~50m³	—	4,075,477	128	521,661,056	133	5	3.9%	542,038,441	20,377,385																		
水量区分3	51m³~100m³	—	3,670,777	152	557,958,104	158	6	3.9%	579,982,766	22,024,662																		
水量区分4	101m³~200m³	—	4,342,991	183	794,767,353	190	7	3.8%	825,168,290	30,400,937																		
水量区分5	201m³~500m³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	223	8	3.7%	1,451,941,627	52,087,592																		
水量区分6	501m³~1,000m³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	239	9	3.9%	1,190,136,350	44,816,850																		
水量区分7	1,001m³~2,000m³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	254	9	3.6%	1,201,947,050	42,588,675																		
水量区分8	2,001m³~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	260	0	0.0%	2,655,020,160	0																		
合計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,581,256,099	1,162,130,756																		

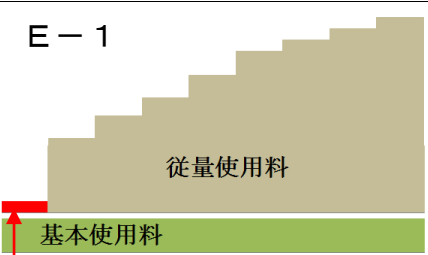
(注) 算定期間(平成32年度~平成41年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年0.6%減少する見通しで試算し、平成37年度(6年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																									
D-4 	基本水量切り下げ: 10→6m ³ 基本使用料:6.3%増 470円→500円(+30円)	従量区分別単価:7~10 m ³ 新設 20 円/m ³ 、11~50 m ³ を一律 7.2%増(1 円未満切捨てにより 7.0~7.1%増)、51 m ³ 以上現況固定	1 m ³ : 500 円 (+ 30 円)① 5 m ³ : 500 円 (+ 30 円)① 6 m ³ : 500 円 (+ 30 円)① 10 m ³ : 580 円 (+110 円)③ 20 m ³ : 1,630 円 (+180 円)③ 30 m ³ : 2,680 円 (+250 円)③ 40 m ³ : 4,050 円 (+340 円)③ 50 m ³ : 5,420 円 (+430 円)③ 100 m ³ : 13,020 円 (+430 円)③ 200 m ³ : 31,320 円 (+430 円)④ 500 m ³ : 95,820 円 (+430 円)⑦ 1,000 m ³ : 210,820 円 (+430 円)⑦ 2,000 m ³ : 455,820 円 (+430 円)⑦ 10,000 m ³ : 2,535,820 円 (+430 円)⑧																									
		<table border="1"> <tr><td>7 m³~10 m³</td><td>—</td><td>×20 円/m³</td></tr> <tr><td>11 m³~30 m³</td><td>×98 円/m³</td><td>×105 円/m³</td></tr> <tr><td>31 m³~50 m³</td><td>×128 円/m³</td><td>×137 円/m³</td></tr> <tr><td>51 m³~100 m³</td><td>×152 円/m³</td><td>×152 円/m³</td></tr> <tr><td>101 m³~200 m³</td><td>×183 円/m³</td><td>×183 円/m³</td></tr> <tr><td>201 m³~500 m³</td><td>×215 円/m³</td><td>×215 円/m³</td></tr> <tr><td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230 円/m³</td><td>×230 円/m³</td></tr> <tr><td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245 円/m³</td><td>×245 円/m³</td></tr> <tr><td>2,001 m³~</td><td>×260 円/m³</td><td>×260 円/m³</td></tr> </table>	7 m ³ ~10 m ³	—	×20 円/m ³	11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×105 円/m ³	31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×137 円/m ³	51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×152 円/m ³	101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×183 円/m ³	201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×215 円/m ³	501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×230 円/m ³	1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×245 円/m ³	2,001 m ³ ~	×260 円/m ³
7 m ³ ~10 m ³	—	×20 円/m ³																										
11 m ³ ~30 m ³	×98 円/m ³	×105 円/m ³																										
31 m ³ ~50 m ³	×128 円/m ³	×137 円/m ³																										
51 m ³ ~100 m ³	×152 円/m ³	×152 円/m ³																										
101 m ³ ~200 m ³	×183 円/m ³	×183 円/m ³																										
201 m ³ ~500 m ³	×215 円/m ³	×215 円/m ³																										
501 m ³ ~1,000 m ³	×230 円/m ³	×230 円/m ³																										
1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245 円/m ³	×245 円/m ³																										
2,001 m ³ ~	×260 円/m ³	×260 円/m ³																										
排除汚水量区分	平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案D-4																							
	延戸数 (水栓数×12 月)	有収水量(m ³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																			
基本水量	6 m ³ 以下	9,619,947	50,156,165	470	4,521,375,090	500	30	6.3%	4,809,973,500	288,598,410																		
水量区分0	7 m ³ ~10 m ³	—	25,923,325	—	—	20	新設	新設	518,466,500	518,466,500																		
水量区分1	11 m ³ ~30 m ³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	105	7	7.1%	4,996,941,075	333,129,405																		
水量区分2	31 m ³ ~50 m ³	—	4,075,477	128	521,661,056	137	9	7.0%	558,340,349	36,679,293																		
水量区分3	51 m ³ ~100 m ³	—	3,670,777	152	557,958,104	152	0	0.0%	557,958,104	0																		
水量区分4	101 m ³ ~200 m ³	—	4,342,991	183	794,767,353	183	0	0.0%	794,767,353	0																		
水量区分5	201 m ³ ~500 m ³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	215	0	0.0%	1,399,854,035	0																		
水量区分6	501 m ³ ~1,000 m ³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	230	0	0.0%	1,145,319,500	0																		
水量区分7	1,001 m ³ ~2,000 m ³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	245	0	0.0%	1,159,358,375	0																		
水量区分8	2,001 m ³ ~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	260	0	0.0%	2,655,020,160	0																		
合 計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,595,998,951	1,176,873,608																		

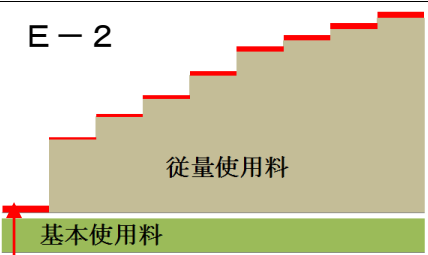
(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																									
D-5 	基本水量切り下げ: 10→6m³ 基本使用料:6.3%増 470円→500円(+30円)	従量区分別単価:7~10 m³新設 20円/m³、 各区分は一律 3.1%増(1円未満切捨てにより 2.3~3.0%増)	1 m³: 500円 (+30円)① 5 m³: 500円 (+30円)① 6 m³: 500円 (+30円)① 10 m³: 580円 (+110円)③ 20 m³: 1,590円 (+140円)③ 30 m³: 2,600円 (+170円)③ 40 m³: 3,910円 (+200円)③ 50 m³: 5,220円 (+230円)③ 100 m³: 13,020円 (+430円)③ 200 m³: 31,820円 (+930円)④ 500 m³: 98,120円 (+2,730円)⑦ 1,000 m³: 216,620円 (+6,230円)⑦ 2,000 m³: 468,620円 (+13,230円)⑦ 10,000 m³: 2,612,620円 (+77,230円)⑧																									
		<table border="1"> <tr> <td>7 m³~10 m³</td> <td>—</td> <td>×20円/m³</td> </tr> <tr> <td>11 m³~30 m³</td> <td>×98円/m³</td> <td>×101円/m³</td> </tr> <tr> <td>31 m³~50 m³</td> <td>×128円/m³</td> <td>×131円/m³</td> </tr> <tr> <td>51 m³~100 m³</td> <td>×152円/m³</td> <td>×156円/m³</td> </tr> <tr> <td>101 m³~200 m³</td> <td>×183円/m³</td> <td>×188円/m³</td> </tr> <tr> <td>201 m³~500 m³</td> <td>×215円/m³</td> <td>×221円/m³</td> </tr> <tr> <td>501 m³~1,000 m³</td> <td>×230円/m³</td> <td>×237円/m³</td> </tr> <tr> <td>1,001 m³~2,000 m³</td> <td>×245円/m³</td> <td>×252円/m³</td> </tr> <tr> <td>2,001 m³~</td> <td>×260円/m³</td> <td>×268円/m³</td> </tr> </table>	7 m³~10 m³	—	×20円/m³	11 m³~30 m³	×98円/m³	×101円/m³	31 m³~50 m³	×128円/m³	×131円/m³	51 m³~100 m³	×152円/m³	×156円/m³	101 m³~200 m³	×183円/m³	×188円/m³	201 m³~500 m³	×215円/m³	×221円/m³	501 m³~1,000 m³	×230円/m³	×237円/m³	1,001 m³~2,000 m³	×245円/m³	×252円/m³	2,001 m³~	×260円/m³
7 m³~10 m³	—	×20円/m³																										
11 m³~30 m³	×98円/m³	×101円/m³																										
31 m³~50 m³	×128円/m³	×131円/m³																										
51 m³~100 m³	×152円/m³	×156円/m³																										
101 m³~200 m³	×183円/m³	×188円/m³																										
201 m³~500 m³	×215円/m³	×221円/m³																										
501 m³~1,000 m³	×230円/m³	×237円/m³																										
1,001 m³~2,000 m³	×245円/m³	×252円/m³																										
2,001 m³~	×260円/m³	×268円/m³																										
排除汚水量区分	平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案D-5																							
	延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																			
基本水量	6 m³以下	9,619,947	50,156,165	470	4,521,375,090	500	30	6.3%	4,809,973,500	288,598,410																		
水量区分0	7 m³~10 m³	—	25,923,325	—	—	20	新設	新設	518,466,500	518,466,500																		
水量区分1	11 m³~30 m³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	101	3	3.0%	4,806,581,415	142,769,745																		
水量区分2	31 m³~50 m³	—	4,075,477	128	521,661,056	131	3	2.3%	533,887,487	12,226,431																		
水量区分3	51 m³~100 m³	—	3,670,777	152	557,958,104	156	4	2.6%	572,641,212	14,683,108																		
水量区分4	101 m³~200 m³	—	4,342,991	183	794,767,353	188	5	2.7%	816,482,308	21,714,955																		
水量区分5	201 m³~500 m³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	221	6	2.7%	1,438,919,729	39,065,694																		
水量区分6	501 m³~1,000 m³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	237	7	3.0%	1,180,177,050	34,857,550																		
水量区分7	1,001 m³~2,000 m³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	252	7	2.8%	1,192,482,900	33,124,525																		
水量区分8	2,001 m³~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	268	8	3.0%	2,736,713,088	81,692,928																		
合計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,606,325,189	1,187,199,846																		

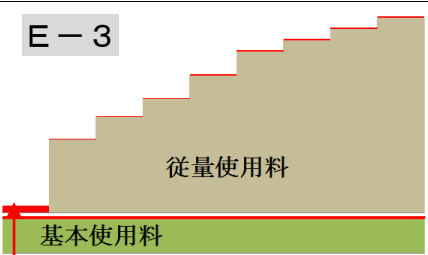
(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)		下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																																		
E-1  従量使用料 基本使用料	基本水量廃止 基本使用料: 現況固定 470円 → 470円(±0円)	従量区分別単価: 1~10 m ³ を新設 16円/m ³ 、 各区分は現況固定		1 m ³ : 486円 (+16円)① 5 m ³ : 550円 (+80円)① 6 m ³ : 566円 (+96円)④ 10 m ³ : 630円 (+160円)④ 20 m ³ : 1,610円 (+160円)③ 30 m ³ : 2,590円 (+160円)③ 40 m ³ : 3,870円 (+160円)③ 50 m ³ : 5,150円 (+160円)③ 100 m ³ : 12,750円 (+160円)③ 200 m ³ : 31,050円 (+160円)④ 500 m ³ : 95,550円 (+160円)⑦ 1,000 m ³ : 210,550円 (+160円)⑦ 2,000 m ³ : 455,550円 (+160円)⑦ 10,000 m ³ : 2,535,550円 (+160円)⑧																																		
		<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> </table> 1 m ³ から従量使用料(1 m ³ 当たり 16円)がかかる 基本使用料 470円(税抜)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	<table border="1"> <tr><td>1 m³~10 m³</td><td>—</td><td>×16円/m³</td></tr> <tr><td>11 m³~30 m³</td><td>×98円/m³</td><td>×98円/m³</td></tr> <tr><td>31 m³~50 m³</td><td>×128円/m³</td><td>×128円/m³</td></tr> <tr><td>51 m³~100 m³</td><td>×152円/m³</td><td>×152円/m³</td></tr> <tr><td>101 m³~200 m³</td><td>×183円/m³</td><td>×183円/m³</td></tr> <tr><td>201 m³~500 m³</td><td>×215円/m³</td><td>×215円/m³</td></tr> <tr><td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230円/m³</td><td>×230円/m³</td></tr> <tr><td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245円/m³</td><td>×245円/m³</td></tr> <tr><td>2,001 m³~</td><td>×260円/m³</td><td>×260円/m³</td></tr> </table>	1 m ³ ~10 m ³	—	×16円/m ³	11 m ³ ~30 m ³	×98円/m ³	×98円/m ³	31 m ³ ~50 m ³	×128円/m ³	×128円/m ³	51 m ³ ~100 m ³	×152円/m ³	×152円/m ³	101 m ³ ~200 m ³	×183円/m ³	×183円/m ³	201 m ³ ~500 m ³	×215円/m ³	×215円/m ³	501 m ³ ~1,000 m ³	×230円/m ³	×230円/m ³	1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245円/m ³	×245円/m ³	2,001 m ³ ~
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																													
1 m ³ ~10 m ³	—	×16円/m ³																																				
11 m ³ ~30 m ³	×98円/m ³	×98円/m ³																																				
31 m ³ ~50 m ³	×128円/m ³	×128円/m ³																																				
51 m ³ ~100 m ³	×152円/m ³	×152円/m ³																																				
101 m ³ ~200 m ³	×183円/m ³	×183円/m ³																																				
201 m ³ ~500 m ³	×215円/m ³	×215円/m ³																																				
501 m ³ ~1,000 m ³	×230円/m ³	×230円/m ³																																				
1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245円/m ³	×245円/m ³																																				
2,001 m ³ ~	×260円/m ³	×260円/m ³																																				
排除汚水量区分	平成 37 年度(6 年目)		現行		改定パターン案E-1																																	
	延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m ³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	単価 増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																													
基本水量	無し	9,619,947	—	470	4,521,375,090	470	0	0.0%	4,521,375,090	0																												
水量区分0	1 m ³ ~10 m ³	—	76,079,490	—	—	16	新設	新設	1,217,271,840	1,217,271,840																												
水量区分1	11 m ³ ~30 m ³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	98	0	0.0%	4,663,811,670	0																												
水量区分2	31 m ³ ~50 m ³	—	4,075,477	128	521,661,056	128	0	0.0%	521,661,056	0																												
水量区分3	51 m ³ ~100 m ³	—	3,670,777	152	557,958,104	152	0	0.0%	557,958,104	0																												
水量区分4	101 m ³ ~200 m ³	—	4,342,991	183	794,767,353	183	0	0.0%	794,767,353	0																												
水量区分5	201 m ³ ~500 m ³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	215	0	0.0%	1,399,854,035	0																												
水量区分6	501 m ³ ~1,000 m ³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	230	0	0.0%	1,145,319,500	0																												
水量区分7	1,001 m ³ ~2,000 m ³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	245	0	0.0%	1,159,358,375	0																												
水量区分8	2,001 m ³ ~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	260	0	0.0%	2,655,020,160	0																												
合計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,636,397,183	1,217,271,840																												

(注) 算定期間(平成 32 年度~平成 41 年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年 0.6%減少する見通しで試算し、平成 37 年度(6 年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																									
E-2  従量使用料 基本使用料	基本水量廃止 基本使用料: 現況固定 470円→470円(±0円)	従量区分別単価: 新設 10円/m³ 、 各区分は一律 3.3%増 (1円未満切捨てにより 3.0~3.2%増)	1 m³: 480円 (+10円)① 5 m³: 520円 (+50円)① 6 m³: 530円 (+60円)① 10 m³: 570円 (+100円)③ 20 m³: 1,580円 (+130円)③ 30 m³: 2,590円 (+160円)③ 40 m³: 3,910円 (+200円)③ 50 m³: 5,230円 (+240円)③ 100 m³: 13,080円 (+490円)③ 200 m³: 31,980円 (+1,090円)④ 500 m³: 98,580円 (+3,190円)⑦ 1,000 m³: 217,080円 (+6,690円)⑦ 2,000 m³: 470,080円 (+14,690円)⑦ 10,000 m³: 2,614,080円 (+78,690円)⑧																									
		<table border="1"> <tr><td>1 m³~10 m³</td><td>—</td><td>×10円/m³</td></tr> <tr><td>11 m³~30 m³</td><td>×98円/m³</td><td>×101円/m³</td></tr> <tr><td>31 m³~50 m³</td><td>×128円/m³</td><td>×132円/m³</td></tr> <tr><td>51 m³~100 m³</td><td>×152円/m³</td><td>×157円/m³</td></tr> <tr><td>101 m³~200 m³</td><td>×183円/m³</td><td>×189円/m³</td></tr> <tr><td>201 m³~500 m³</td><td>×215円/m³</td><td>×222円/m³</td></tr> <tr><td>501 m³~1,000 m³</td><td>×230円/m³</td><td>×237円/m³</td></tr> <tr><td>1,001 m³~2,000 m³</td><td>×245円/m³</td><td>×253円/m³</td></tr> <tr><td>2,001 m³~</td><td>×260円/m³</td><td>×268円/m³</td></tr> </table>	1 m³~10 m³	—	×10円/m³	11 m³~30 m³	×98円/m³	×101円/m³	31 m³~50 m³	×128円/m³	×132円/m³	51 m³~100 m³	×152円/m³	×157円/m³	101 m³~200 m³	×183円/m³	×189円/m³	201 m³~500 m³	×215円/m³	×222円/m³	501 m³~1,000 m³	×230円/m³	×237円/m³	1,001 m³~2,000 m³	×245円/m³	×253円/m³	2,001 m³~	×260円/m³
1 m³~10 m³	—	×10円/m³																										
11 m³~30 m³	×98円/m³	×101円/m³																										
31 m³~50 m³	×128円/m³	×132円/m³																										
51 m³~100 m³	×152円/m³	×157円/m³																										
101 m³~200 m³	×183円/m³	×189円/m³																										
201 m³~500 m³	×215円/m³	×222円/m³																										
501 m³~1,000 m³	×230円/m³	×237円/m³																										
1,001 m³~2,000 m³	×245円/m³	×253円/m³																										
2,001 m³~	×260円/m³	×268円/m³																										
<table border="1"> <tr><td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td></tr> </table> 1 m³から従量使用料(1 m³当たり10円)がかかる 基本使用料 470円(税抜)	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																		
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																			
排除汚水量区分	平成37年度(6年目)		現行		改定パターン案E-2																							
	延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額 (円)	増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																			
基本水量	無し	9,619,947	—	470	4,521,375,090	470	0	0.0%	4,521,375,090	0																		
水量区分0	1 m³~10 m³	—	76,079,490	—	—	10	新設	新設	760,794,900	760,794,900																		
水量区分1	11 m³~30 m³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	101	3	3.0%	4,806,581,415	142,769,745																		
水量区分2	31 m³~50 m³	—	4,075,477	128	521,661,056	132	4	3.1%	537,962,964	16,301,908																		
水量区分3	51 m³~100 m³	—	3,670,777	152	557,958,104	157	5	3.2%	576,311,989	18,353,885																		
水量区分4	101 m³~200 m³	—	4,342,991	183	794,767,353	189	6	3.2%	820,825,299	26,057,946																		
水量区分5	201 m³~500 m³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	222	7	3.2%	1,445,430,678	45,576,643																		
水量区分6	501 m³~1,000 m³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	237	7	3.0%	1,180,177,050	34,857,550																		
水量区分7	1,001 m³~2,000 m³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	253	8	3.2%	1,197,214,975	37,856,600																		
水量区分8	2,001 m³~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	268	8	3.0%	2,736,713,088	81,692,928																		
合計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,583,387,448	1,164,262,105																		

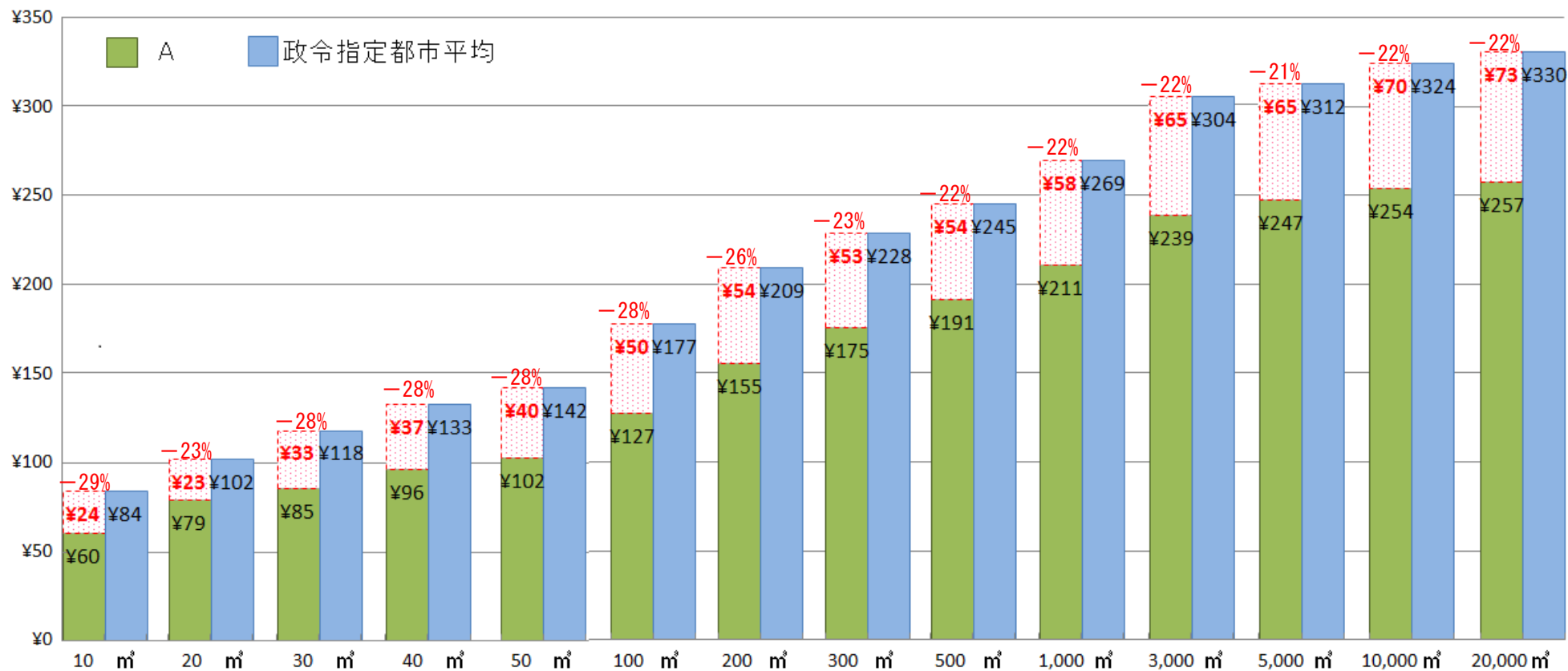
(注) 算定期間(平成32年度~平成41年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年0.6%減少する見通しで試算し、平成37年度(6年目)を例示している。

改定パターン	基本使用料 (税抜)	従量使用料 (税抜)	下水道使用料 (税抜) ○は政令指定都市順位																																			
E-3 	基本水量廃止 基本使用料:6.3%増 470円→500円(+30円)	従量区分別単価:新設 10円/m ³ 、 各区分は一律1.1%増(1円未満切捨てにより0.6~1.0%増)	1 m ³ : 510円 (+40円)① 5 m ³ : 550円 (+80円)① 6 m ³ : 560円 (+90円)② 10 m ³ : 600円 (+130円)③ 20 m ³ : 1,590円 (+140円)③ 30 m ³ : 2,580円 (+150円)③ 40 m ³ : 3,870円 (+160円)③ 50 m ³ : 5,160円 (+170円)③ 100 m ³ : 12,810円 (+220円)③ 200 m ³ : 31,310円 (+420円)④ 500 m ³ : 96,410円 (+1,020円)⑦ 1,000 m ³ : 212,410円 (+2,020円)⑦ 2,000 m ³ : 459,410円 (+4,020円)⑦ 10,000 m ³ : 2,555,410円 (+20,020円)⑧																																			
		<table border="1"> <tr> <td>1 m³~10 m³</td> <td>—</td> <td>×10円/m³</td> </tr> <tr> <td>11 m³~30 m³</td> <td>×98円/m³</td> <td>×99円/m³</td> </tr> <tr> <td>31 m³~50 m³</td> <td>×128円/m³</td> <td>×129円/m³</td> </tr> <tr> <td>51 m³~100 m³</td> <td>×152円/m³</td> <td>×153円/m³</td> </tr> <tr> <td>101 m³~200 m³</td> <td>×183円/m³</td> <td>×185円/m³</td> </tr> <tr> <td>201 m³~500 m³</td> <td>×215円/m³</td> <td>×217円/m³</td> </tr> <tr> <td>501 m³~1,000 m³</td> <td>×230円/m³</td> <td>×232円/m³</td> </tr> <tr> <td>1,001 m³~2,000 m³</td> <td>×245円/m³</td> <td>×247円/m³</td> </tr> <tr> <td>2,001 m³~</td> <td>×260円/m³</td> <td>×262円/m³</td> </tr> </table>	1 m ³ ~10 m ³	—	×10円/m ³	11 m ³ ~30 m ³	×98円/m ³	×99円/m ³	31 m ³ ~50 m ³	×128円/m ³	×129円/m ³	51 m ³ ~100 m ³	×152円/m ³	×153円/m ³	101 m ³ ~200 m ³	×183円/m ³	×185円/m ³	201 m ³ ~500 m ³	×215円/m ³	×217円/m ³	501 m ³ ~1,000 m ³	×230円/m ³	×232円/m ³	1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245円/m ³	×247円/m ³	2,001 m ³ ~	×260円/m ³	×262円/m ³	<table border="1"> <tr> <td>1</td><td>2</td><td>3</td><td>4</td><td>5</td><td>6</td><td>7</td><td>8</td><td>9</td><td>10</td> </tr> </table> 1 m ³ から従量使用料(1 m ³ 当たり10円)がかかる 基本使用料 500円(税抜) 6.3%増(+30円)	1	2	3	4	5	6	7	8
1 m ³ ~10 m ³	—	×10円/m ³																																				
11 m ³ ~30 m ³	×98円/m ³	×99円/m ³																																				
31 m ³ ~50 m ³	×128円/m ³	×129円/m ³																																				
51 m ³ ~100 m ³	×152円/m ³	×153円/m ³																																				
101 m ³ ~200 m ³	×183円/m ³	×185円/m ³																																				
201 m ³ ~500 m ³	×215円/m ³	×217円/m ³																																				
501 m ³ ~1,000 m ³	×230円/m ³	×232円/m ³																																				
1,001 m ³ ~2,000 m ³	×245円/m ³	×247円/m ³																																				
2,001 m ³ ~	×260円/m ³	×262円/m ³																																				
1	2	3	4	5	6	7	8	9	10																													
排除汚水量区分	平成37年度(6年目)		現行		改定パターン案E-3																																	
	延戸数 (水栓数×12月)	有収水量(m ³)	単価(円)	調定見込額(円)	単価(円)	単価増加額(円)	増加率	調定見込額(円)	増収見込額(円)																													
基本水量	無し	9,619,947	—	470	4,521,375,090	500	30	6.3%	4,809,973,500	288,598,410																												
水量区分0	1 m ³ ~10 m ³	—	76,079,490	—	—	10	新設	新設	760,794,900	760,794,900																												
水量区分1	11 m ³ ~30 m ³	—	47,589,915	98	4,663,811,670	99	1	1.0%	4,711,401,585	47,589,915																												
水量区分2	31 m ³ ~50 m ³	—	4,075,477	128	521,661,056	129	1	0.7%	525,736,533	4,075,477																												
水量区分3	51 m ³ ~100 m ³	—	3,670,777	152	557,958,104	153	1	0.6%	561,628,881	3,670,777																												
水量区分4	101 m ³ ~200 m ³	—	4,342,991	183	794,767,353	185	2	1.0%	803,453,335	8,685,982																												
水量区分5	201 m ³ ~500 m ³	—	6,510,949	215	1,399,854,035	217	2	0.9%	1,412,875,933	13,021,898																												
水量区分6	501 m ³ ~1,000 m ³	—	4,979,650	230	1,145,319,500	232	2	0.8%	1,155,278,800	9,959,300																												
水量区分7	1,001 m ³ ~2,000 m ³	—	4,732,075	245	1,159,358,375	247	2	0.8%	1,168,822,525	9,464,150																												
水量区分8	2,001 m ³ ~	—	10,211,616	260	2,655,020,160	262	2	0.7%	2,675,443,392	20,423,232																												
合計		9,619,947	162,192,940	—	17,419,125,343	—	—	—	18,585,409,384	1,166,284,041																												

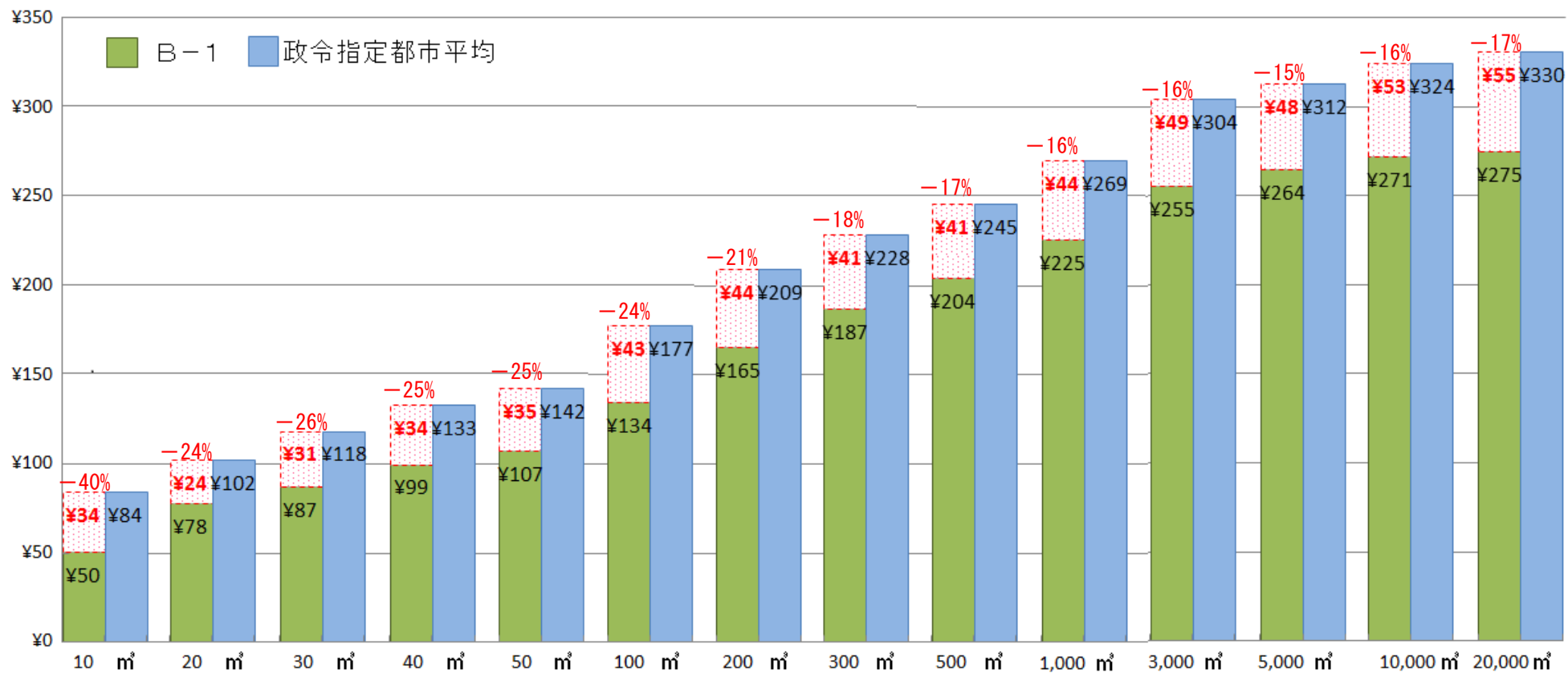
(注) 算定期間(平成32年度~平成41年度)を通じて、延戸数は微増し、有収水量は年0.6%減少する見通しで試算し、平成37年度(6年目)を例示している。

(6) 使用水量 1 m³当たりの下水道使用料の政令指定都市平均との比較（平成 30 年 4 月 1 日現在、1 戸 1 月につき、税抜、単位：円）

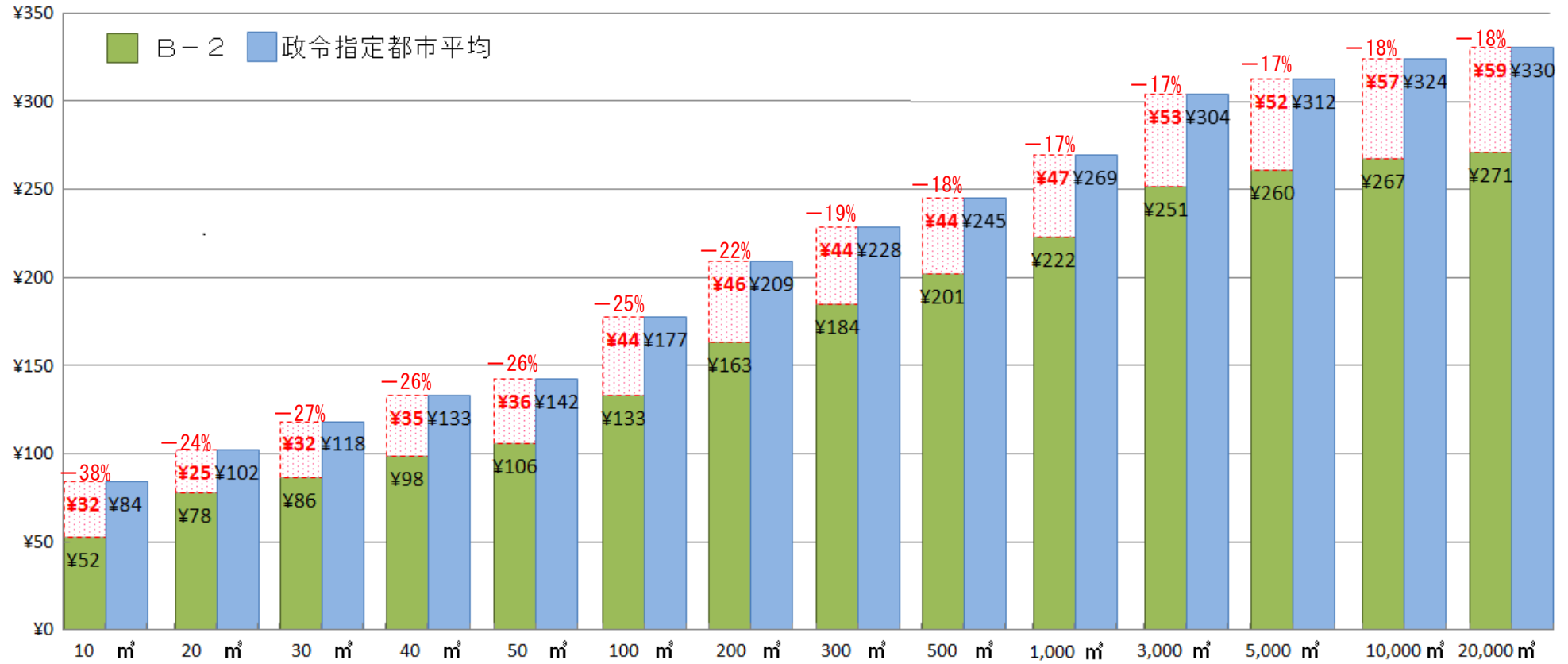
1) 改定パターンA



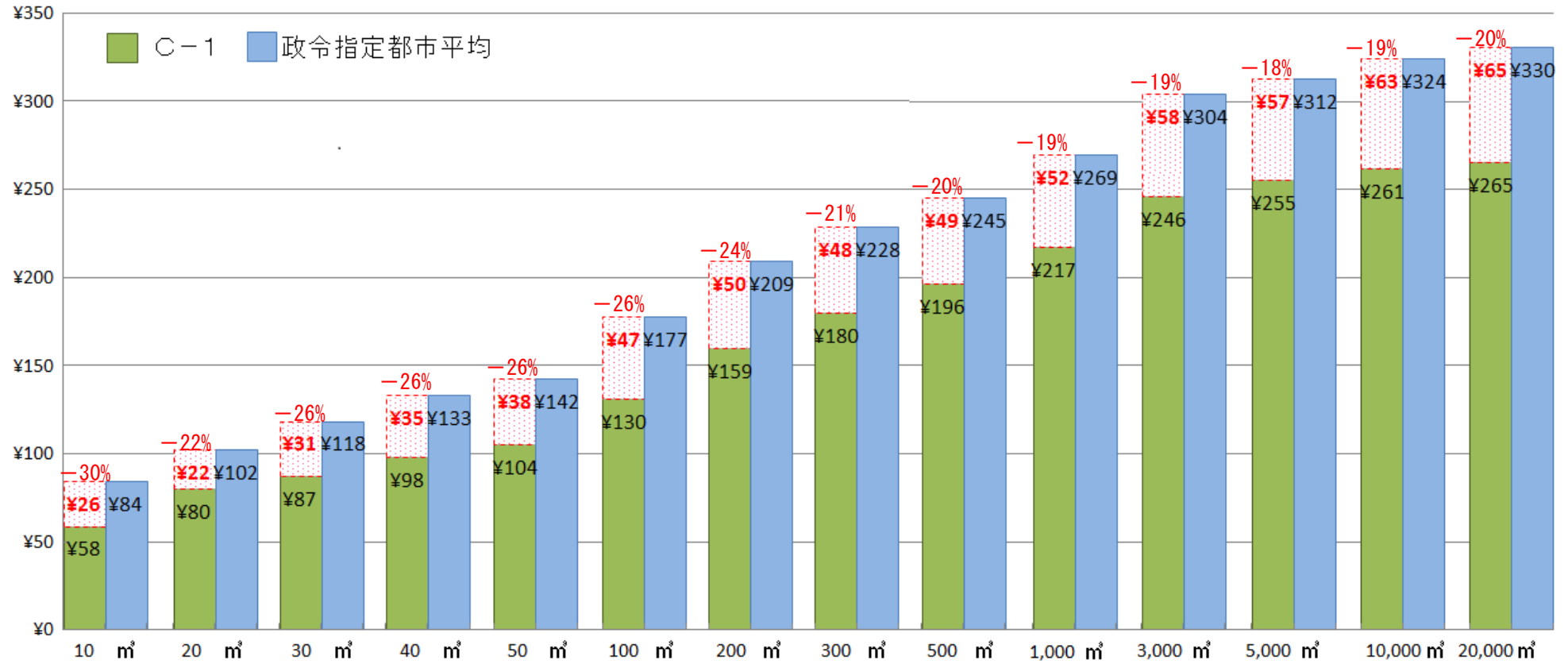
2) 改定パターンB-1



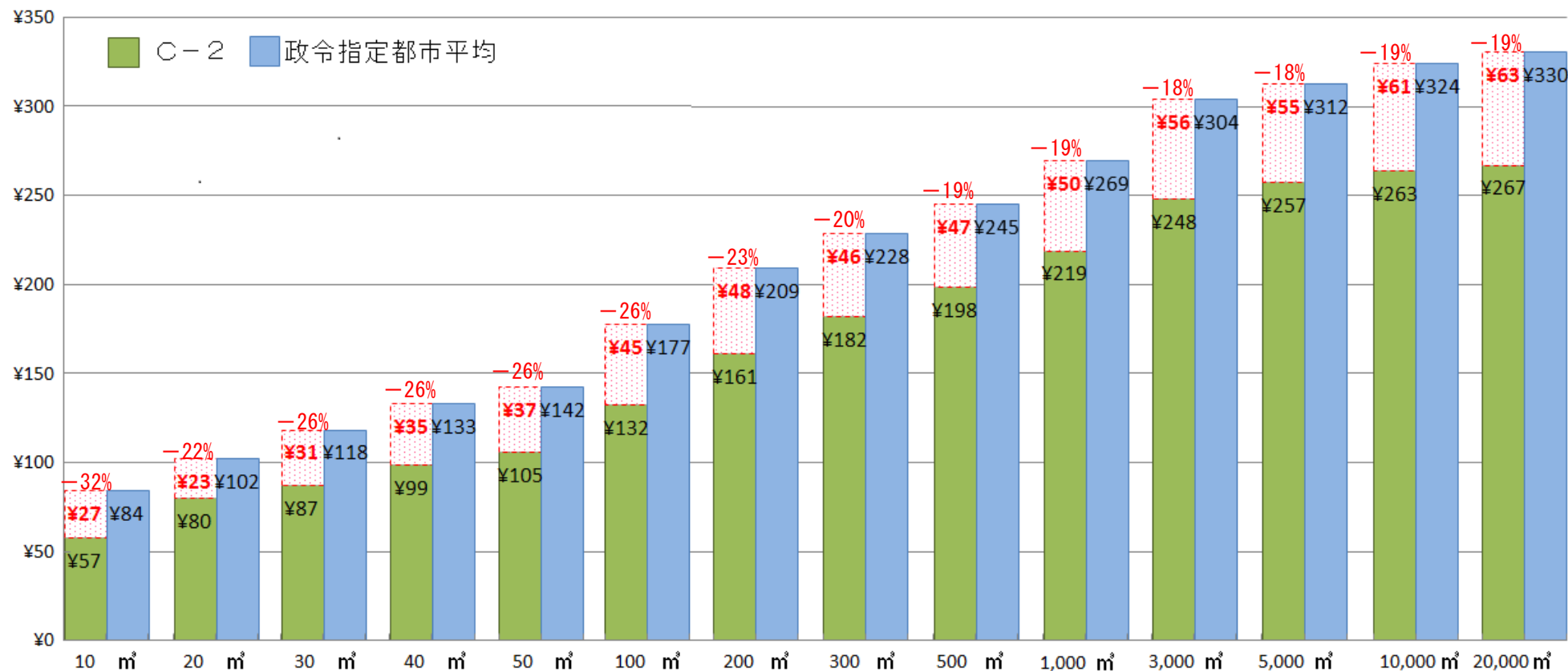
3) 改定パターンB-2



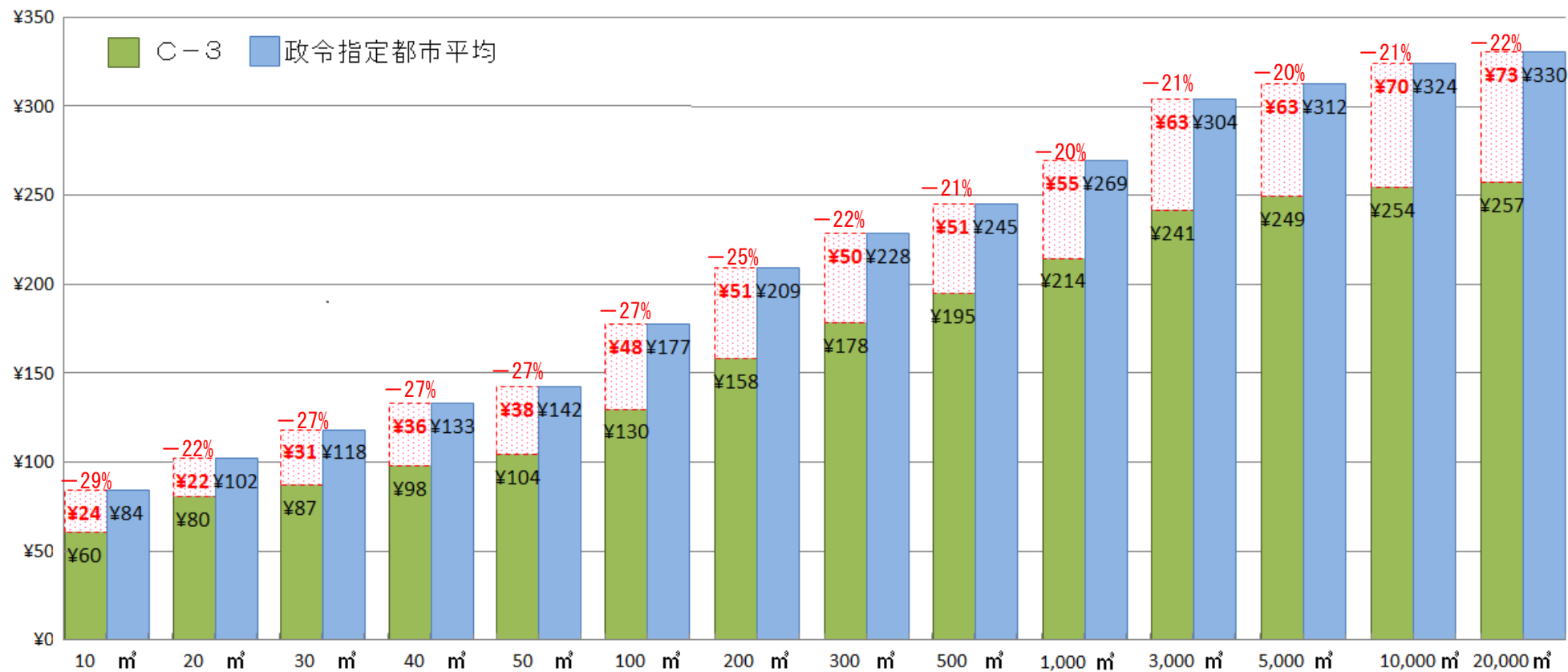
4) 改定パターンC-1



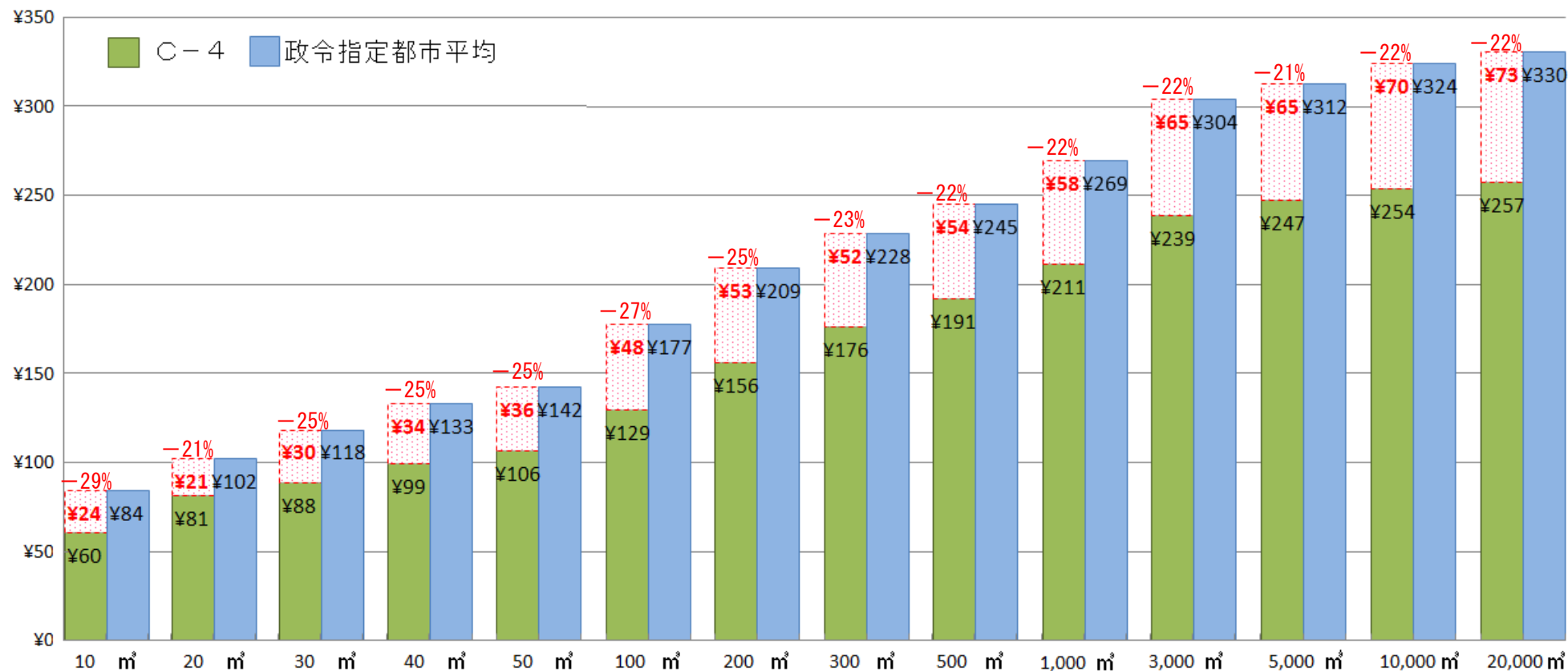
5) 改定パターンC-2



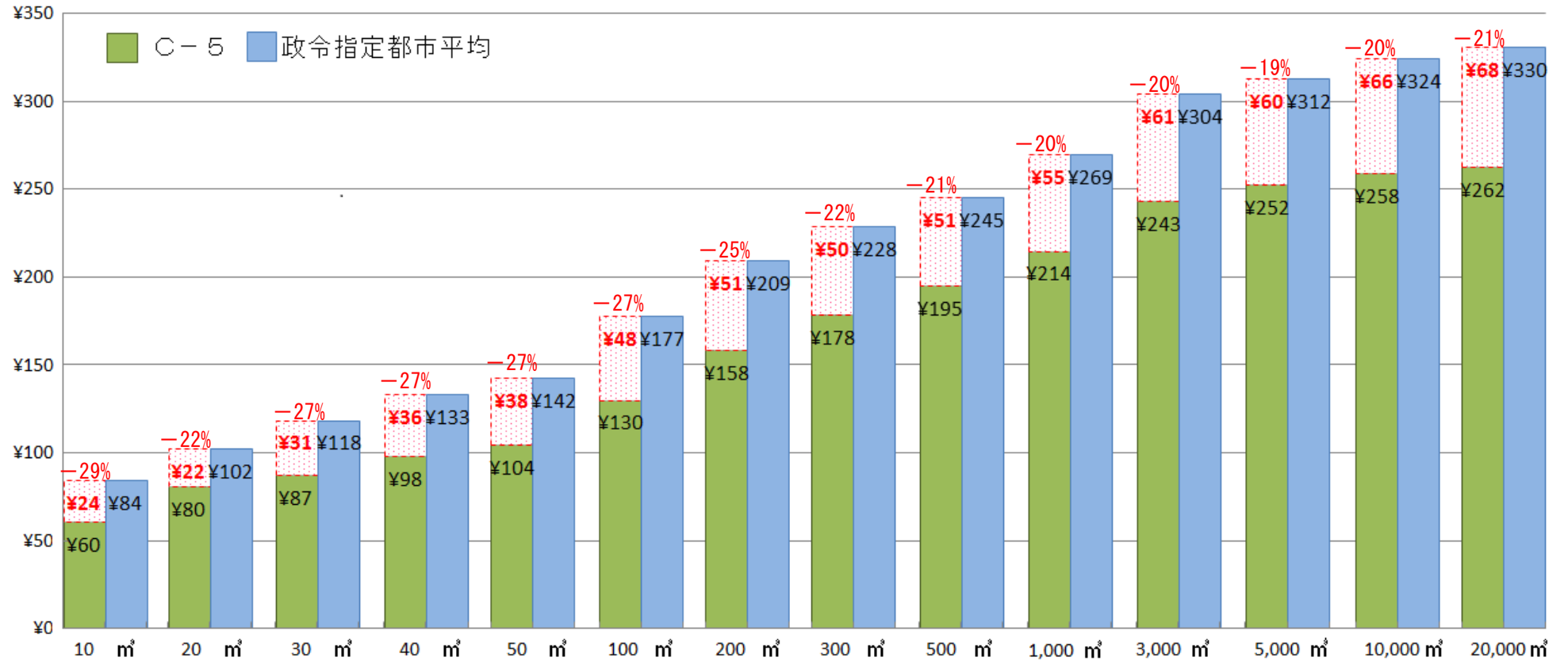
6) 改定パターンC-3



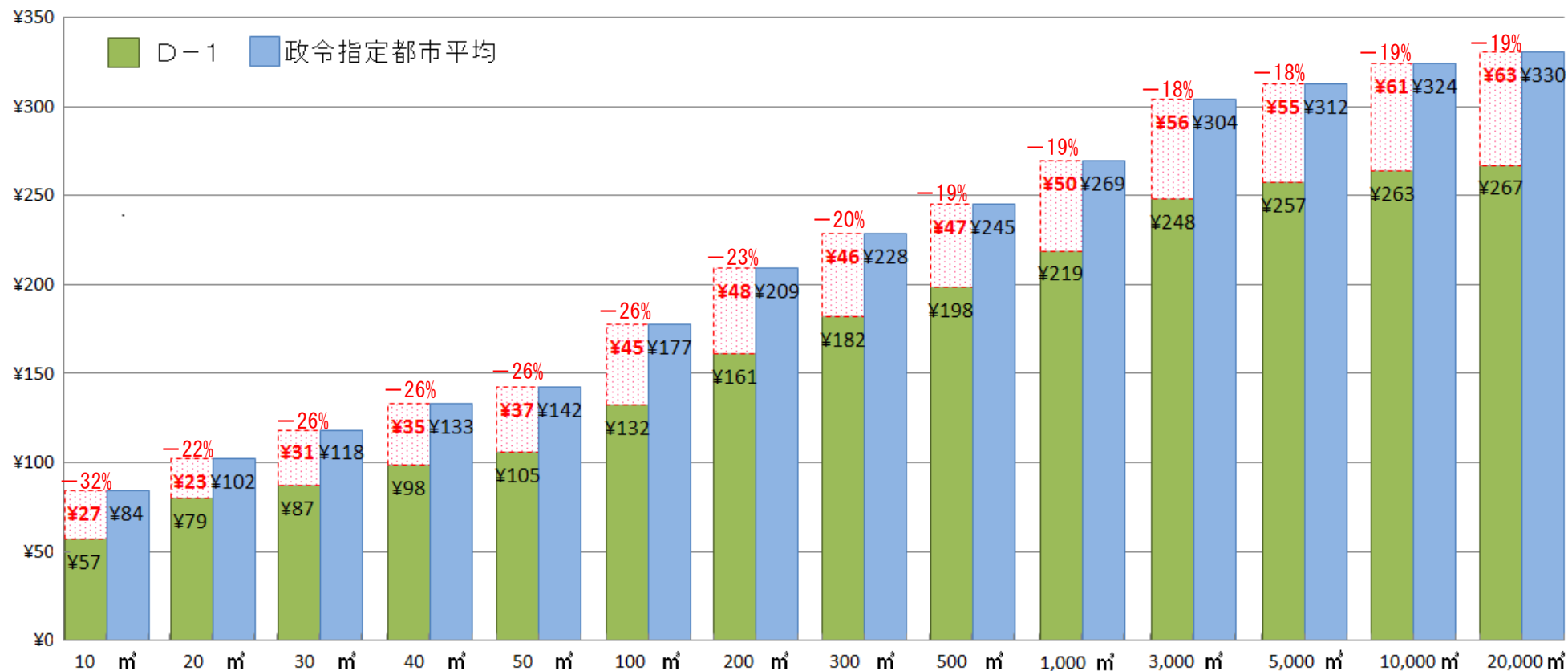
7) 改定パターンC-4



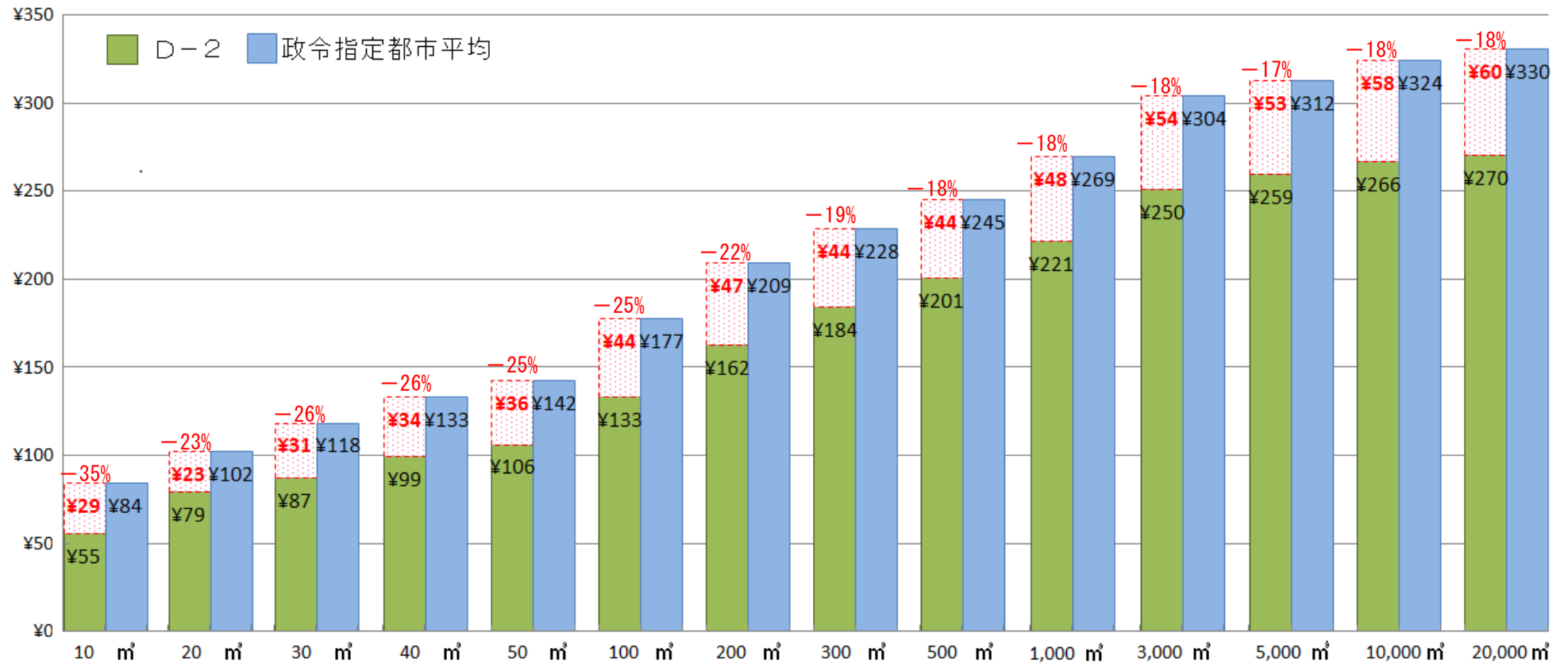
8) 改定パターンC-5



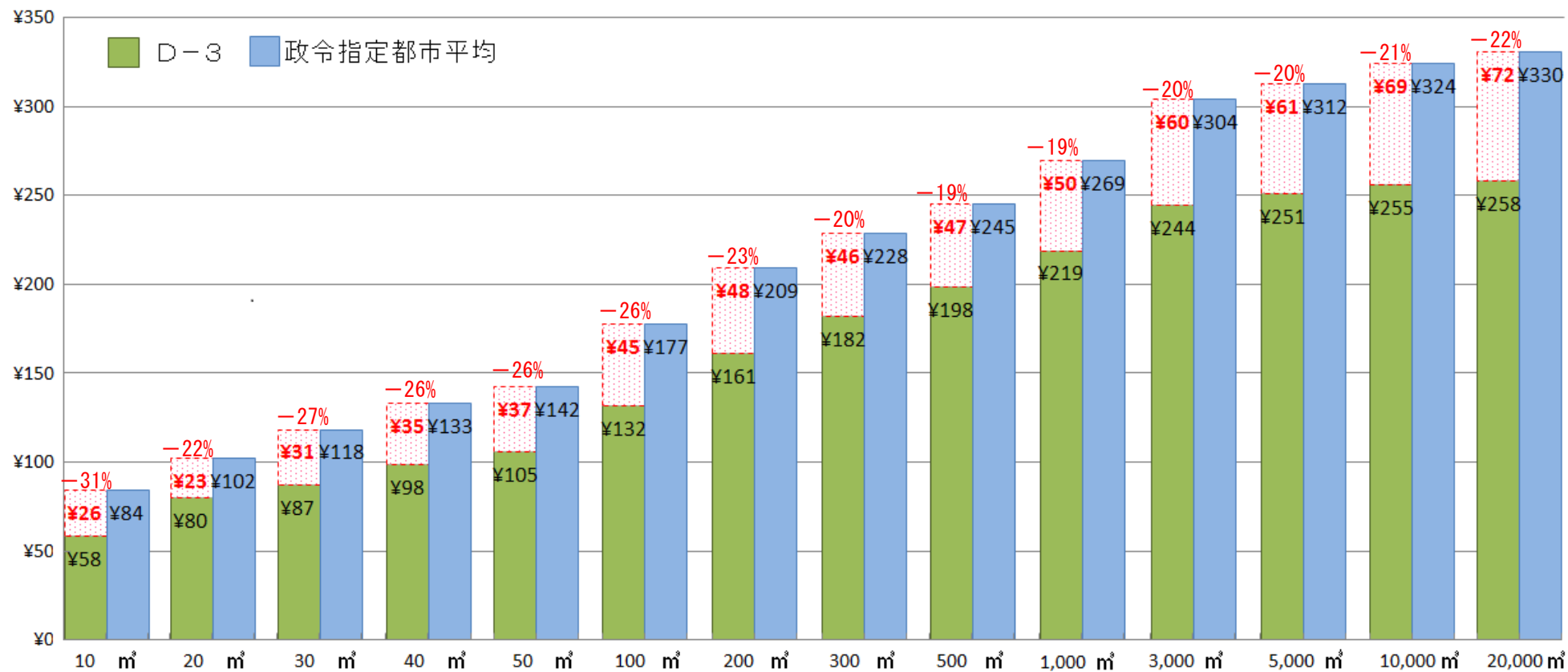
9) 改定パターンD-1



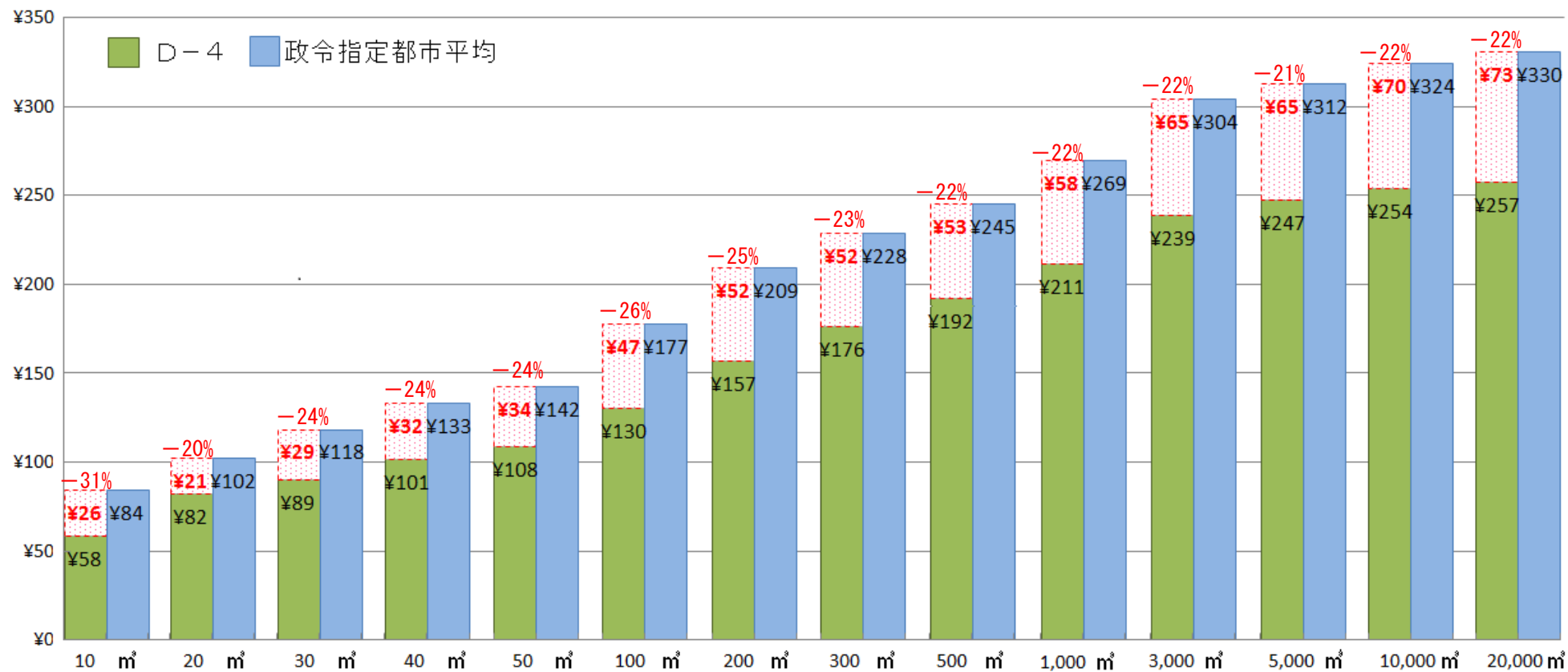
10) 改定パターンD-2



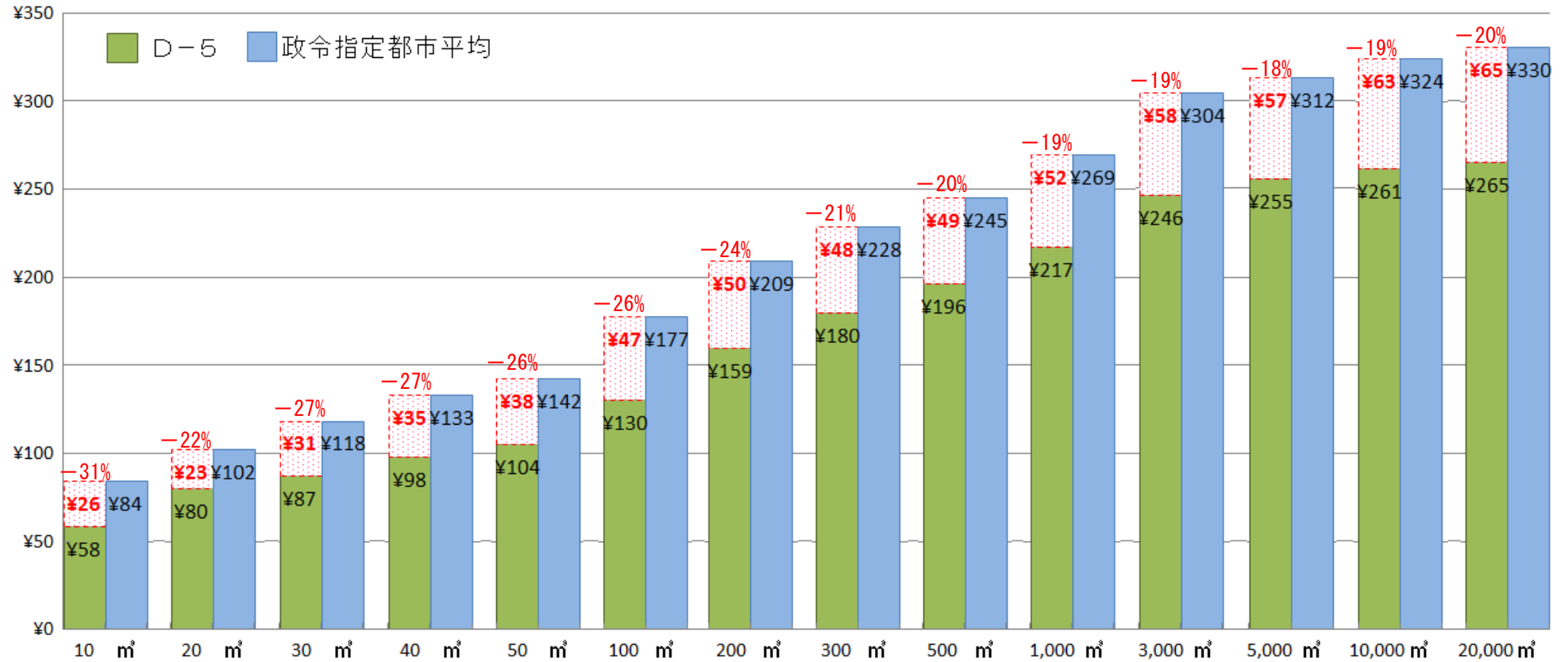
11) 改定パターンD-3



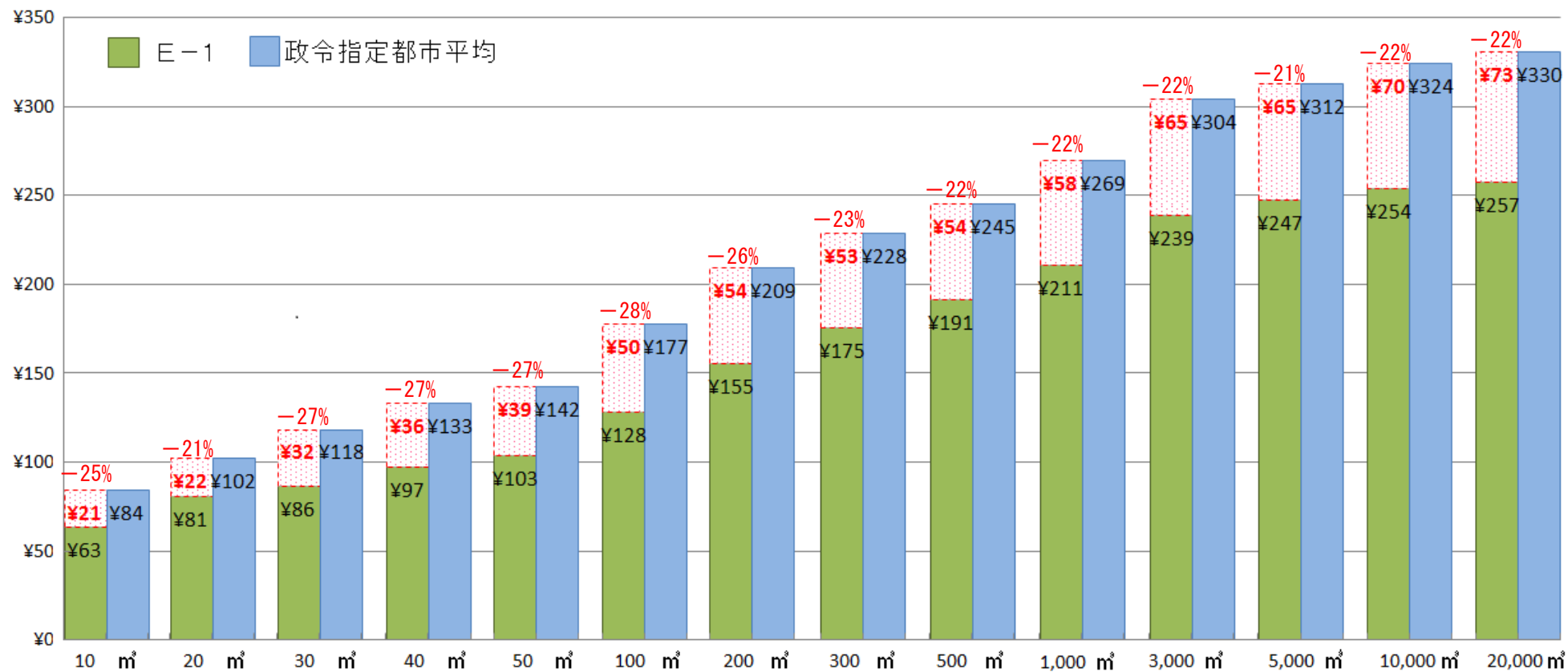
12) 改定パターンD-4



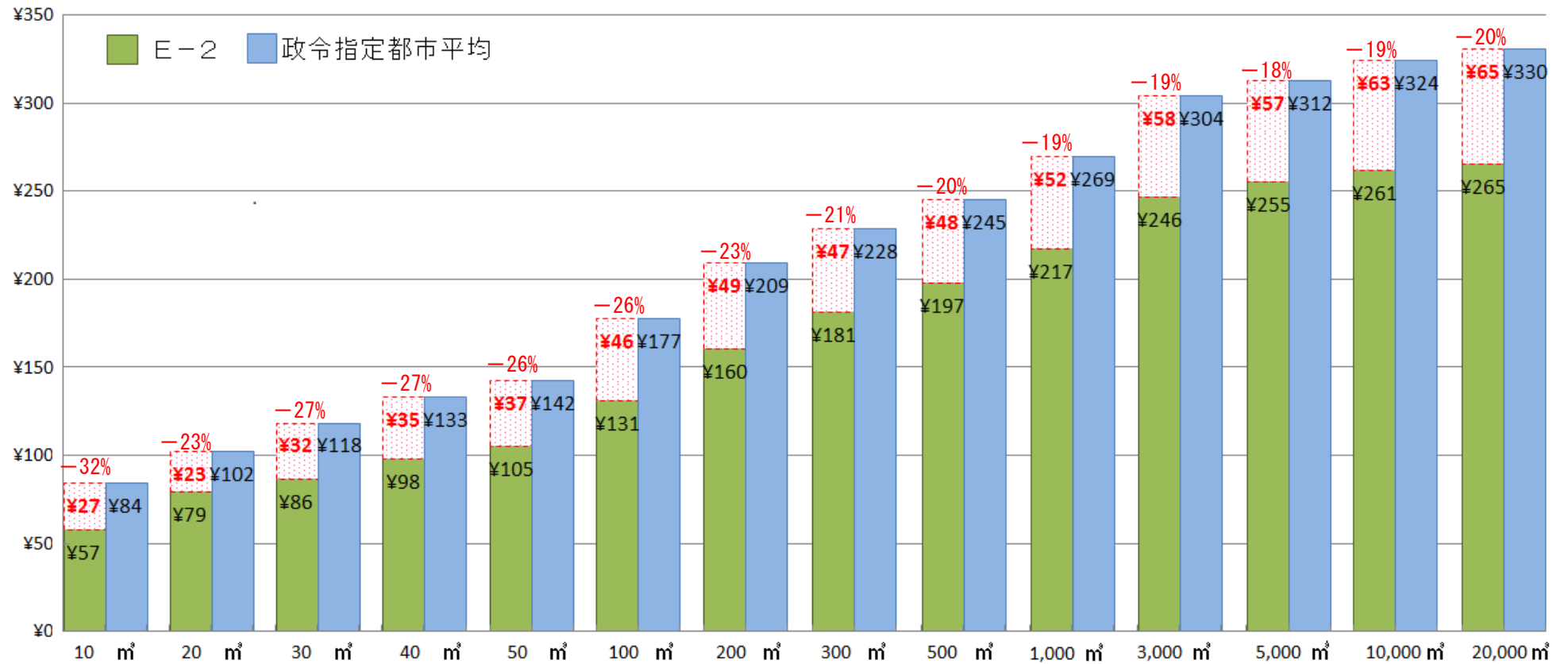
13) 改定パターンD-5



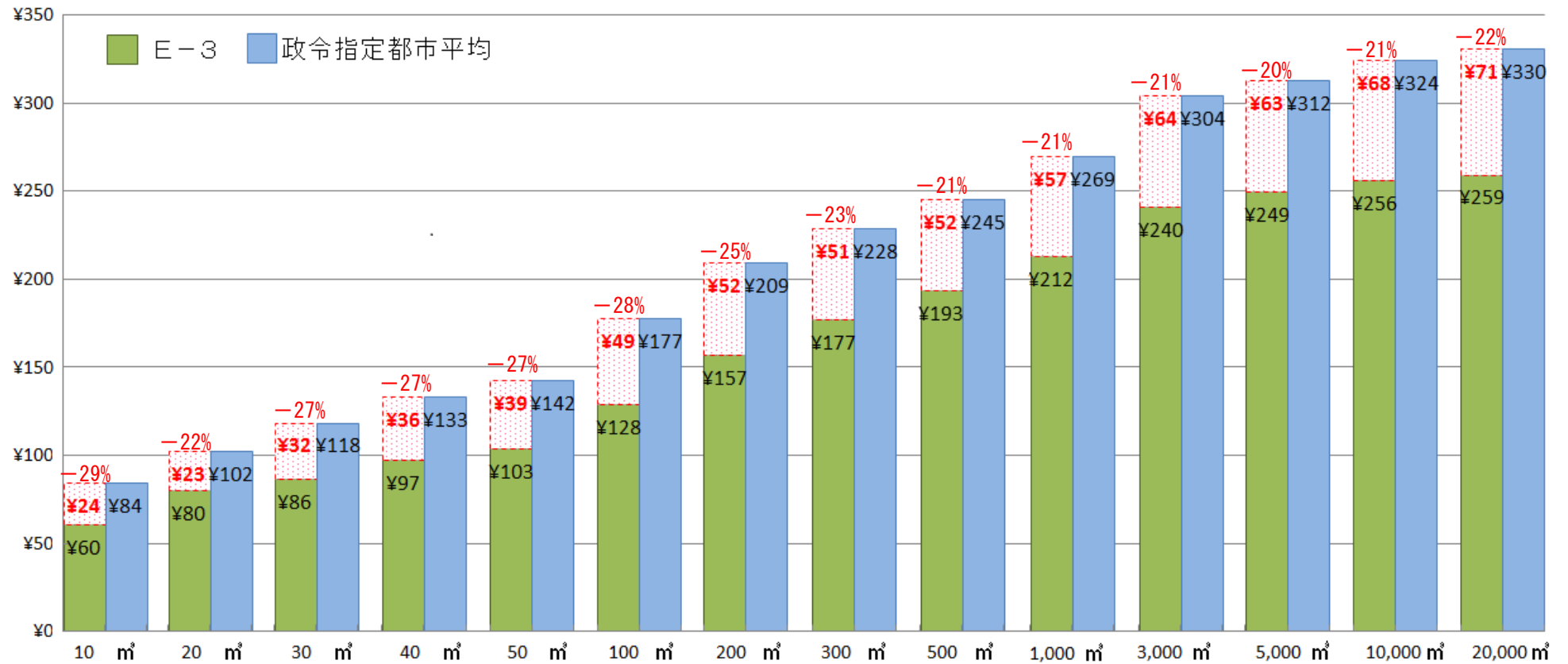
14) 改定パターンE-1



15) 改定パターンE-2



16) 改定パターンE-3



(7) その他

①浴場汚水の使用料について

市内の一般公衆浴場（銭湯）の数は 42 施設（平成 29 年度末）である。

浴場汚水の基本使用料は一般汚水と同じ金額に統一し、超過額（基本水量を超える部分の単価）については据え置きとしたい。

〔理由〕 1) 公共性が高く、その確保を図る必要性がある。（「公衆浴場の確保のための特別措置に関する法律」の規定どおり）

2) 物価統制令により入浴料金が制限されているため、値上げ分を料金に転嫁しにくい。

3) 「市内公衆浴場への支援」は神戸市の基本施策である。

現行：基本使用料 470 円(10 m³以下、税抜)+37 円/m³(11 m³～、税抜)

②共用汚水の使用料について

全市で 47 水栓（平成 29 年度末）である。

共用汚水とは、一般住宅において 1 個の水道メーターにより 2 以上の専用又は共用給水装置に給水するものをいう（神戸市水道条例第 4 条第 2 号及び第 3 号、第 12 条第 3 項及び第 4 項、水道条例施行規程第 6 条第 4 号）。水道局では現在は新設を認めていない。

今回の改定では、共用汚水の基本使用料及び超過額については平均改定率にあわせて改定したい。

現行：基本使用料 350 円(10 m³以下、税抜)+16 円/m³(11 m³～、税抜)

③水質使用料について

水質使用料は、全処理コストの内、汚水処理に係る経費として BOD（生物化学的酸素要求量）処理原価を算定し、一定基準を超える高濃度汚水を排出する事業者者に費用を賦課する制度であり、62 事業者（平成 29 年度末）から徴収している。

現行の水質使用料の設定について、「下水道使用料算定の基本的考え方（2016 年度版）〔公益社団法人日本下水道協会〕」に基づき、平成 29 年度決算をもとに算定した結果、現在の処理費用に見合う水質使用料を徴収できているため、現行の水質使用料は据え置きとしたい。

